

経済学部
2019 年度
第 1 回入ゼミ説明会

Keio University



2018 年 6 月 30 日 (土)

慶應義塾大学
経済学部ゼミナール委員会

Keio University



2019 年度 経済学部 第 1 回入ゼミ説明会

— 目次 —

p.2	慶應義塾大学経済学部 学習指導主任 挨拶
p.3	経済学部ゼミナール委員会 委員長 挨拶
p.4	全塾ゼミナール委員会 委員長 挨拶
p.5-6	研究会（ゼミナール）とは
p.7	ゼミ選びにおける三田祭の活用方法
p.8-9	経済学部ゼミナール委員会とは
p.10-13	全塾ゼミナール委員会とは・他学部入ゼミについて
p.14-15	分野別研究会総覧
p.16-47	各研究会紹介
p.48-49	個別ブース配置図

第 1 回ゼミ説明会に寄せて

経済学部学習指導主任 駒形哲哉

経済学部には、研究会、PCP、研究プロジェクトという三つの学びの柱があります。このうち研究会は最も伝統のある学びの柱であり、履修者の数も多く、経済学部における最も太い学びの柱となっています。そして諸君の学びの場は来年度から三田キャンパスに移りますが、研究会に入ると研究会の仲間と過ごす時間が、三田でのキャンパスライフの中心になります。

大学で学ぶ目的は、社会に出てからいかなる状況にも対応して活躍できる知的体力を養うことにあります。そのために、大学では高校までと異なり、考える力を養うことが目指されます。大学とは、考える力を、学問を通じて養う場なのです。また、経済学という学問では、問題の発見、仮説提起、徹底した情報(資料)収集と分析、仮説の検証といったプロセスを根気よく踏んで、場合によっては仮説を修正してこれらのプロセスを繰り返すことが求められますが、このような経済学という学問への取り組み方こそ、まさにみなさんが社会に出て求められる能力を培う王道をなすものといえましょう。

ただ、大学の授業は時間の制約から、既存の知識を一方向的に伝授するタイプが多くなっていることも事実です。また、「知」の種類や量が日々増え続けているため、みなさんは効率よく情報を得ることに力点を置きがちになっているとも思われます。そのような中で、研究会は、みなさんが真の学問を体験しつつ、指導教員の導きを得ながら仲間と議論を交わし、徹底して思考を深めていく貴重な場となっており、経済学部の研究会で2年間にわたり学ぶ意義は、みなさんの将来にとって計り知れないほど大きいのです。

もちろん、みなさんが興味をもつ分野の、あるいは指導を受けたい教員の研究会に参加することが望ましいことは言うまでもありません。例年の状況を見ますと、いくつかの研究会に志望者が集中する傾向があり、優れた教員がこれらの研究会を担当していることも事実です。しかし、経済学部の研究会担当教員は全員がそれぞれの専門分野で優れた研究を行っており、教育経験を重ねた、あるいは熱意にあふれた導き手です。各研究会で学ぶ内容や方法は異なりますが、学問を通じて、卒業後にいかなる場所、いかなる状況でも活躍するための、生涯役立つ無形の財産を形成できる点で、全ての研究会は共通しています。

有名だから、友人達が行くから、就職に有利と言われているから……といった理由で研究会を志望することは全くの誤りです。実は、このような付和雷同に類する考え方こそが、何よりも研究会での勉学を通して改められるべきものなのです。

学びたい内容で研究会の志望を決めることが望まれますが、それ以上に先に述べたような研究会で学ぶことの意義を、みなさんが理解されることを希望しています。そして研究会で学ぶことで、三田での2年間の勉学が実り豊かなものとなることを、心より願っています。

経済学部ゼミナール委員会委員長より

経済学部ゼミナール委員長

尾崎裕之研究会

小林 北斗

梅雨に入り、うっとおしい毎日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

我々経済学部ゼミナール委員会は、先月主催したソフトボール大会を無事に終えることができ、少し安心しているところでございます。今年も多くのゼミに参加していただき、あらためて経済学部の規模の大きさ、そしてゼミナール委員会の責任の大きさを、身をもって認識いたしました。私個人といたしましては、三田キャンパスでの生活にも幾分慣れ始め、勉強だけでなく、サークルや委員会での活動に没頭する日々を送っております。一方で、夏からはサマーインターン、冬からはもう就職活動が始まります。四年生になれば毎日のようにスーツを着て就職活動をすること、インターン等の準備期間が年々早まっていることを考えれば、自分が思っている以上に、“キャンパスライフ”を満喫できる時間は残されていないのかもしれない。

さて、その貴重な学生生活を占める、大きな要素の一つになってくるものが、今回の本題である「ゼミ」となります。ゼミは日吉で学んだ基礎的な知識を、教授のもと、少人数でより深く研究していくことを主としています。しかし、個人としての新たな知識の会得、スキルアップはもちろんのこと、コミュニティ形成の場としても、ゼミは大いに活用できるものでしょう。三田祭での論文発表、他大学とのインゼミなどの様々な経験は、きっと三田キャンパスでの生活に大きな刺激を与えてくれます。

経済学部には現在 70 前後の研究会が存在し、昨年度は約 830 人が入ゼミしました。すでにお気づきの方もいらっしゃるかと思いますが、300 人以上の学生はゼミに所属していません。慶應大学経済学部のゼミ選考は、他の学部や大学と比べ厳しいことで有名で、選考方法も筆記試験や面接など様々であるため、仮に日吉時代の成績が良くても、希望のゼミに入れずノンゼミになってしまう人がいるのが現状です。もちろん、ゼミに所属することが学生生活のすべてではありませんが、もし自分が希望するゼミがあるのであれば、早い時期から多くの情報を把握し、自己のスキルアップを図ることが重要になってくるかと思います。

今回の「第一回入ゼミ説明会」では、自分が興味を持っているゼミだけでなく、他のゼミのブースにもぜひ足を運んでみてください。一言に経済学とは言いますが、その分野は多岐に渡り、今まで知らなかった分野に出会う良い機会になり得るでしょう。また、同じ分野でも視点や表現の仕方は教授によって様々です。ゼミ生(彼らも少し前までは同じ志望する側でした)の生の声を聞き、雰囲気も含めて色々なものを持ち帰り、今後の入ゼミ活動に活かしていただければと思います。

最後に、今後の入ゼミ説明会やオープンゼミが、入ゼミを希望する、しない人、まだ悩んでる人全員にとって、実りあるキャンパスライフへの手助けとなりますことを、経済学部ゼミナール委員会一同心より願っております。また、皆さんの疑問や不安には全力で対処させていただきますので、お気軽にお声がけください。以上で委員長挨拶とさせていただきます。

全塾ゼミナール委員会委員長より

全塾ゼミナール委員会委員長
法学部法律学科 佐藤隆之研究会
法学部法律学科 3年 須山理朗

2年生の皆さん、はじめまして。全塾ゼミナール委員会の須山です。本日は、他学部入ゼミについての紹介の機会を与えてくださりありがとうございます。

さて、皆さんが慶應義塾大学に入学してから早いもので2年が経とうとしています。大学院進学や資格取得に向け学業に専念される方、部活やサークルでの活動に励まれる方、インターンやアルバイトを通じて社会経験を積まれる方等、一人一人で異なる様々な大学生活があると思います。皆さんの今後の大学生活は進級に伴い、程度の差こそあれ変化することになるのではないのでしょうか。最も分かりやすい変化はキャンパスが日吉から三田になることかもしれません。それ以外の重要な変化の一つは「ゼミ(研究会)へ所属するかどうか」「するとすればどのゼミに所属するか」をそれぞれ選択することだと思います。

選択するということは大変なことだと思います。その選択が今後の大学生活に大きく影響するとなればなおさらです。皆さんがそれらの選択をするうえで、皆さん自身にとって望ましい結果を得るために必要なことは何でしょうか。そのうちの一つは、情報の共有です。そのゼミが主にどういったことを取り扱っているのか、例年どれくらいの数の方々が所属することになるのか、どういった選考を行っているのかといった情報に対するアクセスは、選択を求められる皆さんのために用意されていなければなりません。

そういった必要性を満たすためにゼミナール委員会があります。各学部設置されているゼミナール委員会が皆さんのゼミ選択のために必要となる情報を提供していきます。そして、私たち全塾ゼミナール委員会が学部の垣根を越えたゼミ選択を支えていきます。他学部入ゼミは敷居が高いとはじめはお考えになるかもしれませんが、それらの不安は全塾ゼミナール委員会に相談することで解消できると考えております。ゼミの研究内容に対する興味は、そのゼミに持続的に関わるうえでの強い動機となりますし、また日々の活動からの満足感を高めることにもつながると考えています。他学部入ゼミに興味をお持ちの方は、お気軽にお声掛けください。

最後になりますが、全塾ゼミナール委員一同は皆さんのゼミ選択が皆さんの大学生活ひいては人生にとって素晴らしいものとなりますよう、今後も尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

研究会(ゼミナール)とは

これから2年生の皆さんが志望を検討する「研究会」(ゼミナール)は、担当の教授の下で2年間に渡り専門的な研究、学習を行う三田ならではの専門教育課程です。慶應義塾大学経済学部のカリキュラムの中では研究プロジェクトやPCP、少人数セミナーと並び、少人数制の特色ある教育として挙げられています。また三田での生活は日吉での生活とは多少趣が変わり、ゼミナール活動が学習と生活の中心となるという学生が多くなるのも特徴です。この冊子をよく読み、ゼミ選びの参考としてください。以下は研究会(ゼミナール)の特徴となります。

1. 少人数制であり、選考試験がある

各研究会には定員数が設けられており、授業は少人数制です。学生同士、そして学生と教授の距離が近いことが特徴だと言えます。研究会は必修科目ではなく、また少人数制で履修生に限りがあるため、入会に際し選考試験があります。入ゼミ説明会の個別ブースなどで情報を収集し、準備はしっかりと行うように心がけてください。

2. 分野に特化しており、2年間に渡り履修をする

各研究会にはそれぞれの専攻分野があり、自分の興味や関心のある内容をより深く学ぶことが可能です。基本的に2年連続で同じ研究会に所属・履修し、第3学年末に4単位、第4学年末に8単位を取得することになります。研究会は必修科目ではなく、三田で履修することができる「専門教育科目」の中の「特殊科目」にあたる専門科目となります。

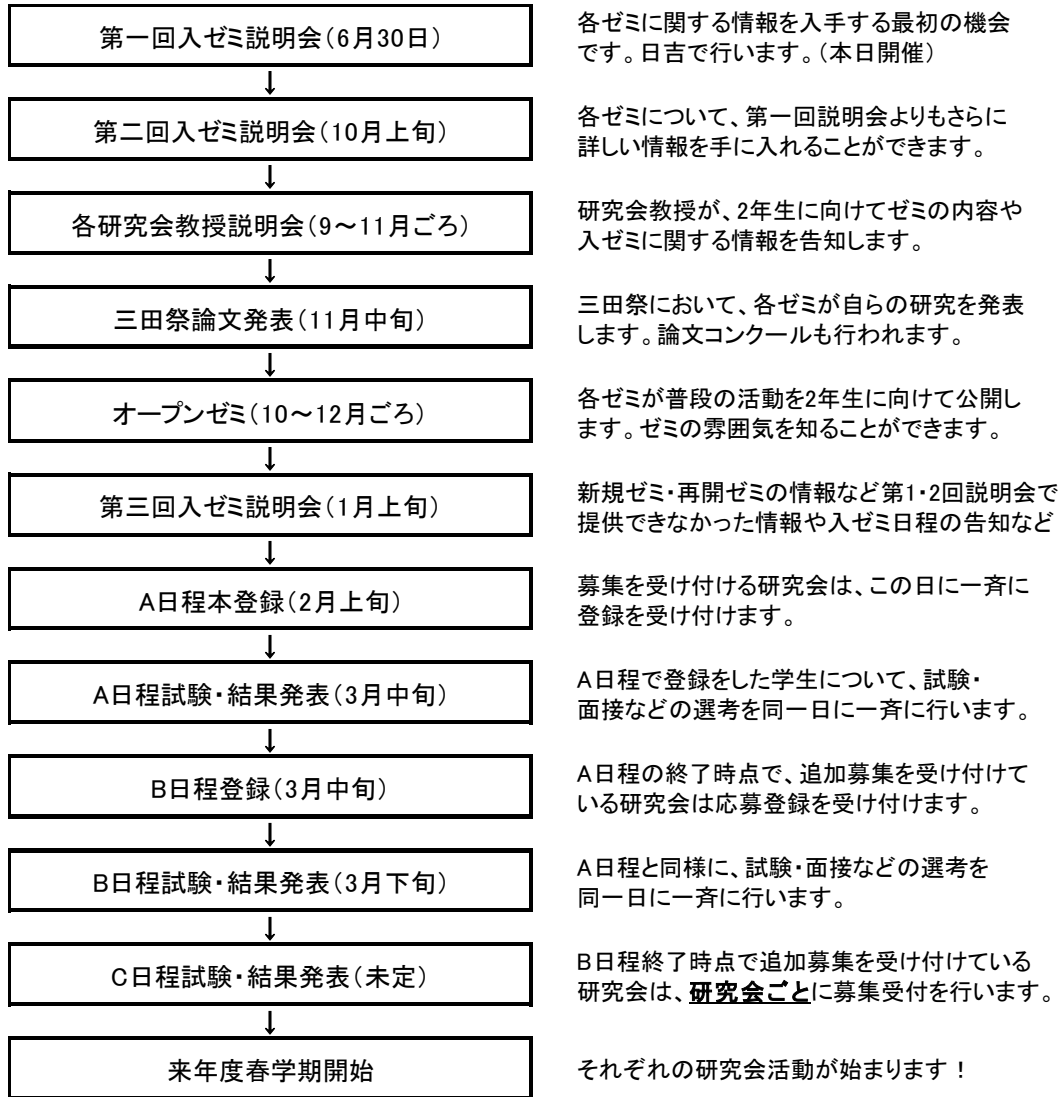
3. 4・5限にある研究会が多く、その時間の他講義が少ない

研究会の特徴からは少し離れますが、三田での生活についてです。三田の時間割を見たことがある方はさほど多くはないかと思います。三田で履修する科目のほとんどが日吉で学んだ経済学をさらに発展させた内容となる「専門教育科目」となります。その専門教育科目の講義型科目を担当している教員の方々が研究会を受け持っています。その研究会が4・5限に集中しているため、三田の通常講義の時間は1限から3限に非常に集中しています。ゼミによっては個別ゼミ必修科目を設けている場合がある為、自然と研究会中心の生活になる学生が多いようです。

☑ 入ゼミスケジュール予定(参考)

*具体的な入ゼミ日程については当冊子作成段階では未定となっています。確定次第 Web で発表します。

下図には、昨年度のスケジュールを参考に日程を記載しました。



ゼミ選びにおける三田祭の活用方法

研究会に入りたい2年生の方へ
三田祭論文のブースを上手く活用しよう！



困ったら三田祭論文のブースに行きましょう！！



* 三田祭論文とは？

各研究会で進めた研究について、三田祭で論文を執筆し発表することです。また、三田祭論文コンクールは慶應義塾大学内で最大規模かつ、多くの研究会が一同に会し論文を発表する貴重な場でもあります。

* ブースに行くと...

- ・自分の行きたい研究会が実際にどのような勉強をしているのか知ることができる！
- ・常に研究会員がブースに待機しているので説明会以上に詳しい話をじっくり聞くことができる！
- ・活動内容を掲示しているゼミが多くあるので、実際に活動の内容を知ることができる！

経済学部三田祭論文コンクール 三田祭論文について詳しくは<http://keizemi-keio.info/wp/mitaron/>まで。

各研究会の三田祭論文について助教授に査定していただき、優秀な論文を執筆した研究会を表彰するコンクールです。ゼミ選びの一つの指標として参考してください！（以下前年度受賞ゼミと論文タイトル）

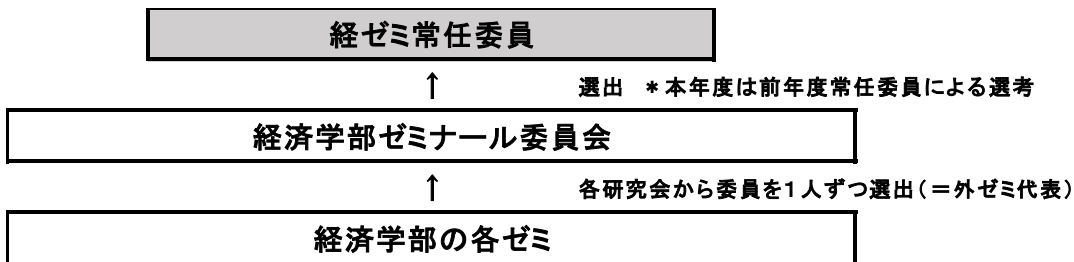
- ・金賞： 赤林英夫研究会 : 大学間で教育の付加価値に差はあるのか？-大学別収益率の決定要因に関する実証分析-
井深陽子研究会 : 地域要因が病院の経営収支に与える影響の研究
- ・銀賞： 中西聡研究会 : 明治期日本の経済政策と企業行動-財閥系企業と非財閥系企業の比較-
星野崇宏研究会 : 購買行動及びブランド選択に対する広告の外部効果-マイクロデータによる消費者行動理論の解明-
- ・銅賞： 坂井豊貴研究会 : フランス大統領の選挙制度について
廣瀬康生研究会 : 日本における財閥支配の可能性～DSGEモデルによる分析～

経済学部ゼミナール委員会とは

経済学部ゼミナール委員会(略称:経ゼミ)は、慶應義塾大学経済学部設置されている各研究会より1名ずつ選任されたゼミ代表を委員として構成される委員会です。慶應義塾大学の「上部団体・福利厚生等団体」に所属する団体となります。経済学部のゼミナールに所属している学生は1学年あたり約 1000 人弱います。この多くの人数を抱えた経済学部の各研究会間の親睦を図り、諸問題を解決し、入ゼミや三田祭論文発表などの各種企画行事を開催しています。そして経済学部から慶應義塾の興隆に寄与することをその目的としています。入ゼミは単位に関わるものでもあり、学事センターが管理していると思われがちですが、説明会や試験も学生の代表である経ゼミが学事や教授と協力の下、運営管理している点が特徴です。

☑ 経済学部ゼミナール委員会 構成

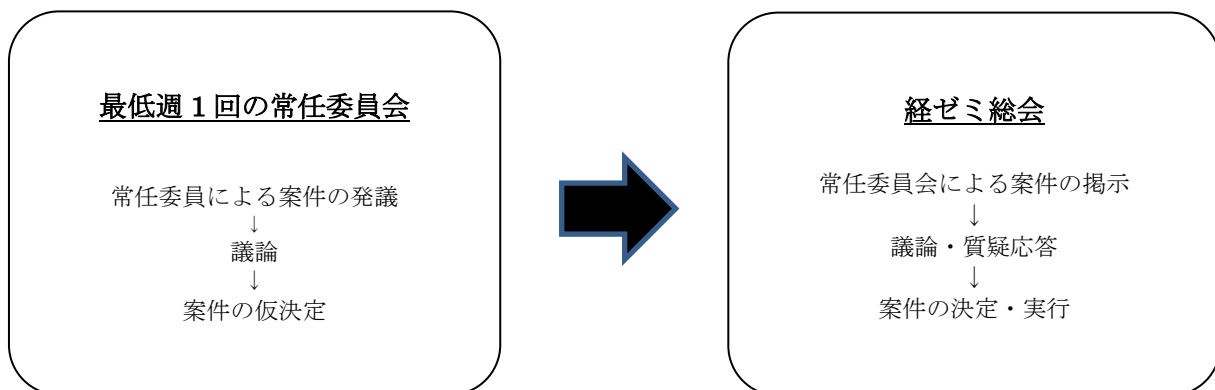
- ・会長 : 駒形哲哉 教授
- ・構成員 : 経済学部各研究会からの代表者
- ・常任委員: 構成員の中から選出された 16 名(2018 年度)



☑ 経済学部ゼミナール委員会 目的・意義

- ・経済学部として慶應義塾大学の興隆に寄与する。
- ・経済学部の研究会相互間の親睦を図る。
- ・月1回、全構成員による総会を開く。
- ・週1回、常任委員による常任委員会を開く。

☑ 経ゼミ総会と常任委員会の現在の関係

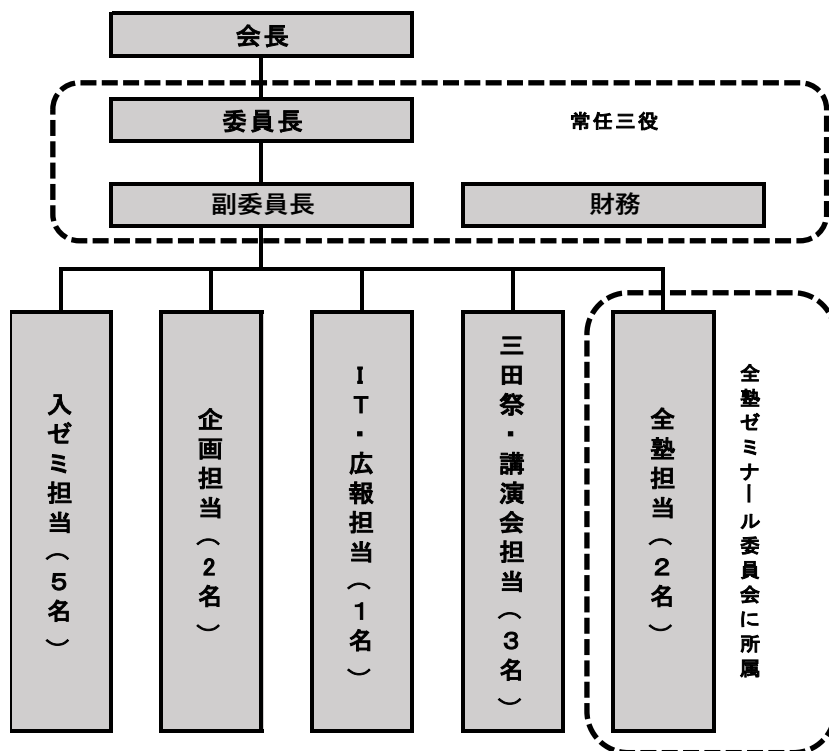


☑ 経ゼミは何をしているのか

- ・入ゼミの運営、開催(説明会の実施、資料作成、オープンゼミなどの実施、試験の管理)
- ・各研究会の三田祭における論文発表の場所確保、運営
- ・ゼミ内・ゼミ間親睦の為にソフトボール大会など企画の運営
- ・各種講演会の企画、運営
- ・研究会活動の促進の為に問題提議と解決

☑ 経ゼミ常任委員とは

各研究会の外ゼミ代表より組織される経済学部ゼミナール委員会の委員から、それぞれの役職を持った常任 15 名前後(2018 年度は 16 名)が選出されます。それぞれの担当が経ゼミ内の企画の仕事に責任を持ち、活動しています。伝統を守り、数多くのルーティンワークをこなしながら新しい企画の導入も検討し、現状の活動に問題がないかを常に考えていく姿勢が求められます。



経ゼミの常任委員になりたいという方は、まずは各ゼミの外ゼミ代表を目指してください。

Web サイトに入ゼミ関連情報を掲載しています。

経済学部ゼミナール委員会 Web サイト <http://keizemi-keio.info/wp/>

経済学部ゼミナール委員会 Twitter @2018keizemi

経ゼミに興味がある方、質問等は経ゼミブース[D413]へ

また、入ゼミに関するお問い合わせ等は、keio.econ.nyuzemi2018@gmail.com まで

全塾ゼミナール委員会

【委員会構成】

全塾ゼミナール委員会は慶應義塾大学の公認団体であり、200 余りのゼミから成る各学部のゼミナール委員会を統括し、研究会活動に関する学生自治を任されています。当委員会は、下記の 6 つのゼミナール委員会からそれぞれ選出された 10 名により運営されています。

経済学部・商学部・法学部法律学科・法学部政治学科(各 2 名)

文学部人文社会学科社会学専攻・文学部人文社会学科人間科学専攻(各 1 名)

【意義】

本会は、各委員会に所属する研究会生の学術的活動並びに友好的交流支援により他学部他学科間の相互理解・相互連携を通して慶應義塾大学のアカデミズムの興隆に寄与することを目的とする。

(全塾ゼミナール委員会規約第 1 章第 1 条より)

【主な活動内容】

他学部入ゼミ支援

6 月下旬より、2 年生に対して各学部で入ゼミ説明会が行われます。学生は基本的に所属する学部のゼミに入会しますが、他学部生を受け入れている一部のゼミに入会することも可能です。そこで、学部を超えたゼミの情報収集の負担を軽減すべく、全塾ゼミナール委員会が情報提供をサポートします。

具体的には各学部の入ゼミ説明会でブースを出展、他学部入ゼミ説明会の開催、他学部入ゼミ冊子の作成、Twitter、Facebook ページ、ホームページを通じて支援致します。

業界講演会

塾生の皆さまが将来の進路を決定する際の一助となれるよう、多岐に渡る業界で活躍する OBOG の方々の講演を、全塾ゼミナール委員会は企画・運営しております。毎年秋学期に開催しており、本年度も皆様からのアンケートに基づき講演会の企画を進めております。

全塾ソフトボール大会

毎年、各学部でソフトボール大会が行われます。そしてこのソフトボール大会で勝ち上がったゼミが、学部を超えて対戦するのが全塾ソフトボール大会であり、全塾ゼミナール委員会は大会の企画運営を行います。例年 6 月中旬に実施しております。

- ・全塾 HP: <http://www.zenjuku-seminar.com>
- ・Twitter: @zenjuku_keio(全塾ゼミナール委員会)
@zenjuku_nyuzemi(全塾ゼミナール委員会 他学部入ゼミ)
- ・Facebook: <https://www.facebook.com/zenjuku.nyuzemi/>
- ・問い合わせ: zenjuku.seminar.nyuzemi2018@gmail.com

他学部入ゼミについて

全塾ゼミナール委員会では、学部を超えて他学部のゼミで学びたいという意欲的な方を応援しています。下記に各学部の入ゼミの簡単な予定とFAQを載せておきますので、興味のある学部の説明会に足を運んでみてください。詳細は全塾HPに随時掲載致します。

	文学部 人間科学	文学部 社会学	経済学部	法学部 法律学科	法学部 政治学科	商学部	他学部 入ゼミ
第一回 説明会	7月 上旬-中旬	6月下旬	6月30日	9月29日	6月下旬	6月23日 (終了)	7月7日
第二回 説明会	11月下旬	11月上旬	10月上旬	なし	未定 例年10月	10月中旬	11月上旬
第三回 説明会	なし	なし	1月上旬	なし	未定 例年なし	1月中旬	三田祭
試験	1月下旬	12月初旬	未定 例年3月	未定 例年11月	未定 例年2月	3月中旬	—

* 上記は現段階で各学部ゼミナール委員会が発表しているものであり、今後日程が変わる場合があります。大幅な変更等の可能性もありますので、詳しくは各学部ゼミナール委員会のHP等で日程をご確認ください。

FAQ

Q.他学部のゼミに所属することはできるのでしょうか？

A. 入会したいゼミが他学部生を受け入れており、入会課題や面接などを受け、入会を認められた場合、他学部のゼミに所属することが出来ます。

他学部入ゼミは基礎学力の違い、単位上の問題などある程度のリスクを伴うものです。しかし、全塾ゼミナール委員会は他学部のゼミを志望する学生に情報提供し、サポートを行っていきたいと思いますので、どんな些細なことでもお気軽にお尋ねください。

Q.全塾ゼミナール委員会ではすべての学部・学科のゼミに関して相談に乗ってもらえるのですか？

A. 当委員会は、慶應義塾大学の三田キャンパスに所属する6つのゼミナール委員会(経済学部、商学部、文学部人文社会学科社会学専攻、文学部人文社会学科人間科学専攻、法学部法律学科、法学部政治学科の各ゼミナール委員会)から2人ずつ(文学部は1人ずつ)選出され、計10人で組織されています。そのため、上記以外の学部・学科については情報を提供できません。湘南藤沢キャンパス(SFC)、理工学部、医学部はもちろんですが、文学部教育・心理・美術その他専攻もこれに当たります。これらのゼミに興味のある方は直接そのゼミに連絡をとって頂くことになります。

Q.自分の所属している学部のゼミと他学部のゼミの両方に所属することは可能ですか？

A. 可能です。ただし、2つのゼミを受験され両方入会を許可された場合、片方を辞退する行為は極めて失礼に当たるため、必ず両方に所属し全うして頂くようお願い致します。ゼミの活動は、予想以上に内容の濃いものです。時間的拘束など複数のゼミに所属するメリット、デメリットの両方を熟考の上、後悔しないゼミ選びをして下さい。

分野別研究会総覧

分野	研究会名	詳細な専攻	他学部	PEARL
理論経済	石橋孝次研究会	ミクロ経済学・産業組織論	不可	—
	大西広研究会	マルクス経済学	可	○
	尾崎裕之研究会	「不確実性」の数理モデルの構築	可	○
	栗野盛光研究会	マーケットデザイン	可	○
	坂井豊貴研究会	社会的選択理論、マーケットデザイン	不可	—
	塩澤修平研究会	理論経済学、金融経済学	可	○
	須田伸一研究会	理論経済学(マクロ経済学、ミクロ経済学)	不可	—
	玉田康成研究会	応用ミクロ経済学: インセンティブ・契約理論・産業組織論	可	○
	津曲正俊研究会	ゲーム理論、産業組織論、情報の経済学、組織の経済学など	可	○
	中村慎助研究会	理論経済学・公共経済学	可	○
	廣瀬康生研究会	マクロ経済学、金融政策	可	—
	藤原一平研究会	マクロ経済学・国際金融論	可	○
	藤原グレーヴァ研究会	ゲーム理論・ミクロ経済学	不可	○
	穂川亨研究会	ミクロ経済学、ゲーム理論	可	○
	金融	新井拓児研究会	確率論・数理ファイナンス	可
伊藤幹夫研究会		ファイナンス、計量経済学	不可	—
小林慶一郎研究会		金融・マクロ経済学	可	○
佐藤祐己研究会		金融論・日本経済の応用ミクロ経済学	可	○
中妻照雄研究会		データサイエンス(ベイズ統計学)とファイナンスなどへの応用(機械学習、フィンテックなどに関する最先端の研究ができます)	可	○
国際経済	秋山裕研究会	経済発展論、計量経済学	可	○
	大久保敏弘研究会	国際経済学、海外直接投資・新経済地理学(空間経済学)・都市・地域経済	可	—
	嘉治佐保子研究会	国際マクロ経済学・欧州経済論	可	○
	木村福成研究会	国際貿易論・開発経済学	可	○
	駒形哲哉研究会	東アジア・中国・新興国経済	可	—
	櫻川昌哉研究会	国際金融 マクロ経済	可	○
	白井義昌研究会	国際経済学(国際貿易・国際金融・開発経済)	不可	○
	竹森俊平研究会	国際経済、国際金融、国際貿易	可	○
	経済史	飯田恭研究会	経済史・社会史・環境史	可
太田淳研究会		経済史(東南アジア経済史、社会史)	可	○
神田さやこ研究会		経済史(南アジア中心)	可	○
中西聡研究会		日本経済史	可	—
松沢裕作研究会		日本社会史	可	—

計量経済・統計	河井啓希研究会	応用ミクロ理論に基づく実証分析、産業組織論、医療経済学	不可	—
	田中辰雄研究会	計量経済学・IT 産業の実証分析	可	—
	長倉大輔研究会	計量経済学に基づくデータサイエンス	可	—
	星野崇宏研究会	行動経済学、計量経済学及びその応用(マーケティング・ビッグデータ解析等)	可	—
	宮内環研究会	市場の数量分析	可	—
産業・労働経済	植田浩史研究会	産業調査・産業史・経営戦略・経営史・中小企業論	不可	—
	太田聰一研究会	労働経済学	可	○
制度・政策	駒村康平研究会	社会保障制度・社会政策・福祉	可	—
	寺井公子研究会	公共経済学・政治経済学・財政学	可	○
	山田篤裕研究会	社会政策論(社会保障、雇用政策、医療経済)	可	○
経済学史・思想史	池田幸弘研究会	経済学史・経済思想史	可	○
	川俣雅弘研究会	理論経済学、経済学史	可	○
	高草木光一研究会	社会思想史	可	—
社会思想史	坂本達哉研究会	社会思想史および経済思想史	可	○
	壽里竜研究会	社会思想史	可	○
経済地理	河端瑞貴研究会	地理情報科学(GIS)・経済地理・都市地域政策	可	—
	武山政直研究会	サービスデザイン	可	—
開発経済学	大平哲研究会	開発経済学・地域経済学	可	○
	山田浩之研究会	国際開発経済学・計量経済学	可	—
応用ミクロ経済学	赤林英夫研究会	教育・労働・家族の応用ミクロ計量経済学	可	○
	中嶋亮研究会	経済実証分析の基礎的な手法を身に付けることで、データの背後にある経済原理を論理的に身に付けることを目的とします。	可	—
	藤田康範研究会	応用ミクロ経済学	可	○
財政社会学	井手英策研究会	財政社会学	可	—
医療経済学	井深陽子研究会	医療経済学	可	○
行動経済学	大垣昌夫研究会	行動経済学	可	—
環境経済学	大沼あゆみ研究会	環境経済学	可	—
都市計画	長谷川淳一研究会	都市計画	可	—
PCP	PCP	英語による実践的な経済学	可	○
	研究プロジェクト	経済学に限らず、自分が興味のある学問・分野	—	—

* PEARL 生専用ゼミは別冊をご参照ください。

各研究会紹介

* 各ゼミ記載内容は以下の通りになっています。

●研究会名(分野/他学部入ゼミ○or×)

分野、専攻、領域	各ゼミの詳細な分野・専攻・領域	
活動内容	各ゼミの具体的な研究内容やその流れ、2年生へのメッセージなど	
予定活動日	各ゼミ予定活動日	
選考方法	現時点で予定されている選考方法 (☑:選考基準として利用予定)	
在籍人数	2018年度各ゼミ在籍者数の内訳	
担当教授の 本年度開講講義	日吉 三田	本年度開講されている、各研究会の教授ご担当の講義 【開講学期・開講曜日時限】
連絡先	ゼミ生の連絡先(外ゼミ代表・入ゼミ担当など)	

研究会紹介 目次

p.17	赤林英夫研究会 秋山裕研究会	p.28	木村福成研究会 栗野盛光研究会	p.39	中妻照雄研究会 中西聡研究会
p.18	新井拓児研究会 飯田恭研究会	p.29	小林慶一郎研究会 駒形哲哉研究会	p.40	中村慎助研究会 長谷川淳一研究会
p.19	池田幸弘研究会 石橋孝次研究会	p.30	駒村康平研究会 坂井豊貴研究会	p.41	廣瀬康生研究会 藤田康範研究会
p.20	井手英策研究会 伊藤幹夫研究会	p.31	坂本達哉研究会 櫻川昌哉研究会	p.42	藤原一平研究会 藤原グレーヴァ香子研究会
p.21	井深陽子研究会 植田浩史研究会	p.32	佐藤祐己研究会 塩澤修平研究会	p.43	穂刈亨研究会 星野崇宏研究会
p.22	大垣昌夫研究会 大久保敏弘研究会	p.33	白井義昌研究会 壽里竜研究会	p.44	松沢裕作研究会 宮内環研究会
p.23	太田淳研究会 太田聰一研究会	p.34	須田伸一研究会 高草木光一研究会	p.45	山田篤裕研究会 山田浩之研究会
p.24	大西広研究会 大平哲研究会	p.35	竹森俊平研究会 武山政直研究会	p.46	【募集再開予定ゼミ】 大沼あゆみ研究会
p.25	尾崎裕之研究会 嘉治佐保子研究会	p.36	田中辰雄研究会 玉田康成研究会	p.47	研究プロジェクト PCP
p.26	河井啓希研究会 河端瑞貴研究会	p.37	津曲正俊研究会 寺井公子研究会		
p.27	川俣雅弘研究会 神田さやこ研究会	p.38	長倉大輔研究会 中嶋亮研究会		

●赤林英夫研究会(応用ミクロ経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	教育・労働・家族の応用ミクロ計量経済学	
活動内容	日本を代表する教育経済学者である赤林英夫先生の下、ミクロ計量経済学を勉強しながら、主に教育、労働、家族の分析に応用しています。本研究会では、現実の問題を経済学的に発見し、統計的に分析する能力を身につけることで、応用ミクロ計量経済学の視点、手法を獲得します。英語の文献を読み、英語でプレゼンテーションができることも重視し、ネット上の動画や資料も積極的に利用して学習しています。教育、労働、家族といった分野に興味がある方、英語と数字によって自分の意見を伝える力を身につけたい方、ぜひ本研究会にお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生: 男子 7 人、女子 1 人 計 8 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 1 人、女子 3 人 計 4 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	家族と教育の経済学 a【秋・水曜 1 限】、 労働経済論 a【春・水曜 1 限/金曜 1 限】
連絡先	外ゼミ代表 小林稜太 (ryo.koba0722@docomo.ne.jp) 入ゼミ担当 桑原寧子 (yasuko.kuwahara@gmail.com)	

●秋山裕研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済発展論・計量経済学	
活動内容	当研究会は、国際経済学の分野の 1 つである経済発展論を、計量経済学の手法を用いて、分析する研究会です。主な活動としては、学内では三田祭論文の作成、学外では日経円ダービーや日経ストックリーグへの参加を行っており、それらを通じて現実の経済を実践的に分析する力を養っています。その成果として、全国規模のコンテストである円ダービーやストックリーグでは毎年のように入賞しています。この背景には秋山先生の手厚いご指導があり、先生の研究室に伺い質問をすることの出来る数少ない研究会であることが挙げられます。少しでも、秋山研究会の活動に興味を持っていただけたなら、是非ブースへお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: 金曜日 5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験(マクロ経済学・ミクロ経済学・統計学・英語の4科目の中から得意な2科目を選択)、指導教授による面接 ※詳細は当研究会ウェブサイト参照	
在籍人数	4 年生: 男子 7 人、女子 2 人 計 9 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 8 人、女子 2 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	計量経済学概論【春・月曜 3 限】、 統計学【春秋・水曜 3,4 限】
	三田	経済発展論【春秋・金曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 伊藤豊 (akiyama-sotozemi@econ.keio.ac.jp) 入ゼミ担当 永井裕太郎 (akiyama-nyuzemi@econ.keio.ac.jp)	

●新井拓児研究会(金融/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	数理ファイナンス・確率論	
活動内容	人数によって変わりますが輪読して各人で毎週発表という形をとっています。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 3,4 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生: 男子 4 人、女子 0 人 計 4 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 2 人、女子 0 人 計 2 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	解析学Ⅱa【春・火曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 栗山大輝 (kuriyamen@keio.jp) 入ゼミ担当 川田森大 (aaaooonnn159vut@softbank.ne.jp)	

●飯田恭研究会(経済史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済史、社会史、環境史	
活動内容	本研究会はドイツを中心としたヨーロッパと日本の森林史を特に扱っています。前期は先生が指定された文献を輪読し、内容について先生にコメントを頂いています。今年読んでいる文献としては、『環境の経済史』(斉藤修著)や『ドイツ林業と日本の森林』(岸修司著)です。森林は時代ごとの要望に応じて人間に様々なところで使用され色々なものを供給し、人間社会・環境に影響を与え続けています。森林などの自然環境・農林業に興味がある方はぜひ飯田ゼミにお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: 今のところなし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生: 男子 3 人、女子 2 人 計 5 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 3 人、女子 0 人 計 3 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済史入門Ⅰ【春・水曜 2 限】、 歴史的経済分析の視点【秋・水曜 2 限】
	三田	
連絡先	外ゼミ代表 野辺地葵 (cancan361298@keio.jp) 入ゼミ担当 伊藤誉将 (ysms3439@gmail.com)	

●池田幸弘研究会(経済学史・思想史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済学史・経済思想史	
活動内容	池田ゼミでは主に経済思想史を中心に研究しています。今年はシュムペーターの「資本主義・社会主義・民主主義」の輪読を行い、各々が読み解いた内容を元に様々な観点から考察し、ディスカッションを行っています。池田ゼミでは異なるバックグラウンドを持つ学生が所属しているため、学生同士が独自の意見を交え議論する事で様々な考え方に触れる事ができ、また他の学生からフィードバックを得る事により自身の考え方や価値観を広げる事もできるため、とても充実したゼミ生活を送る事ができます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生: 男子 12 人、女子 0 人 計 12 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 13 人、女子 1 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 2 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	経済学史Ⅱab(HISTORY OF ECONOMIC THOUGHT)【春秋・火曜 1 限】
連絡先	外ゼミ代表 関正憲 (sakanatoneko12@gmail.com) 入ゼミ担当 田中瑛 (ei.0818@icloud.com)	

●石橋孝次研究会(理論経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	ミクロ経済学・産業組織論	
活動内容	本研究会では、応用ミクロ経済学の一分野である産業組織論について理論・実証の両面から研究します。産業組織論とは、市場システムが不完全にしか機能しない状況において、企業の行動やそれによって生じる経済の厚生分析、及びあるべき競争政策に関して分析する学問です。本ゼミでは主にこの産業組織論に関する教科書の輪読を行います。またサブゼミでは、実証分析に必要な計量経済学も並行して学習します。興味を持たれた方は是非ブースまでお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: 木曜日 5 限(春学期のみ) その他・備考: パートゼミ: 時間や回数はパートごとに決める(三田祭まで)	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考: 試験:面接=9:1 で評価。筆記試験はミクロ経済学、面接は学生・教授が行う。	
在籍人数	4 年生: 男子 14 人、女子 1 人 計 15 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生: 男子 5 人、女子 1 人 計 6 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級Ⅱ【秋・木曜 1 限】
	三田	ミクロ経済学中級Ⅱa【春・水曜 2 限】、 産業組織論 b【秋・水曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 塩田凌平 (r1392781243729@gmail.com) 入ゼミ担当 原田雄輔 (lock3265@gmail.com)	

●井手英策研究会(財政社会学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	財政社会学	
活動内容	当研究会は、先生の専門である財政社会学を専攻としています。財政社会学とは、貨幣による統治や中央政府の意向だけに焦点を当てている一般的な財政学では見えない受益者との関係を、支配の双方向性と各主体の相互作用性を強調することで、これまでの財政学以上に社会と向き合える学問です。具体的なゼミの活動としては、輪読と課外活動を中心に行っています。輪読は、今年度はベーシックインカムについて学び、議論しています。課外活動では、福祉施設訪問や、インゼミ、フィールドワークなどを予定しています。2019年度春学期は、先生の留学の関係でゼミの活動が変則的になる予定ですが、新入生を募集します。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5限 サブゼミ: 金曜日 3限 その他・備考:	
選考方法	A日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:先生の留学の関係で、A日程の面接の時期が他のゼミと異なります。	
在籍人数	4年生:男子7人、女子4人 計11人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子5人、女子4人 計9人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	社会問題Ⅱ【春・火曜5限】
	三田	財政社会学 ab【秋・金曜3,4限】
連絡先	外ゼミ代表 神原惇之介 (junnosuke-kambara@keio.jp) 入ゼミ担当 能條桃子 (nomomoon317@keio.jp)	

●伊藤幹夫研究会(金融/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	ファイナンス、計量経済学	
活動内容	3年生の前期では、まず基礎知識をつける為に基本的な金融の語句や仕組みを、また後期に向けて線形代数や微分積分などの数学の復習を中心に学びます。後期では各パートに分かれ、金融市場における実証分析を統計学的手法を用いて行います。また夏季休暇中には統計ソフトであるRを使えるようになるための合宿が行われます。毎週出る課題を通じて幅広く、着実に知識をつけていくことが出来るため、コツコツ努力出来る方や、金融を基礎から学んでいきたい方にはうってつけのゼミだと思います。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:成績表の提出有無は未定	
在籍人数	4年生:男子12人、女子0人 計12人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子9人、女子0人 計9人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級Ⅱ【秋・木曜2限】
	三田	マクロ経済学中級Ⅱab【春秋・水曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 橋本健作 (kensakutonyuzu@outllok.jp) 入ゼミ担当 川井悠太郎 (yutaro-k@keio.jp)	

●井深陽子研究会(医療経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	医療経済学
活動内容	本研究会は医療経済学を専攻しております。医療経済学は比較的新興の学問分野で、今注目を集めている分野の一つです。本研究会では1年間を通して、医療経済学と統計学(計量経済学)についての本を輪読します。参考までに、今年の春に輪読を行っているのは、『誰の健康が優先されるのか』(ボグナー&ヒロセ・著)と『実証分析のための計量経済学』(山本勲・著)です。秋学期は三田祭発表の準備をする傍ら、塾内、東北大、法政大、成城大の他研究会とインゼミを(合同ゼミ)を実施します。本研究会は2016年度開設の新しい研究会なので、自由かつ主体的に取り組むことができるのが一つの特徴です。相談や質問などお気軽にご連絡ください。
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5限 サブゼミ: 水曜日 6限 その他・備考:
選考方法	A日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験はミクロ経済学,統計学,英語(ただし、B日程はこの中から2科目選択)10名程度募集。
在籍人数	4年生:男子10人、女子2人 計12人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人) 3年生:男子11人、女子5人 計16人(内他学部0人、留学中・留学予定者2人)
担当教授の 本年度開講講義	日吉 三田 医療経済学【春・水曜2限】、HEALTH ECONOMICS【秋・水曜2限】、 演習ab【春・火曜3,4限】(山田、津谷、中嶋先生との合同授業)
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当

●植田浩史研究会(産業・労働経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	産業調査・産業史・経営戦略・経営史・中小企業論
活動内容	当ゼミでは、経済や経営に関する本を輪読し、本に関する内容や現実に則した具体的で身近なデータを用いてゼミ員同士でディスカッションを行います。また、産業や企業の現実態を学ぶためにフィールドワークを積極的に行い経営戦略などについて研究します。普段の学生生活では会うことのないような方々とお話しをする機会もあり、輪読だけではなく貴重な経験をつむことができるのが当ゼミの魅力です。植田ゼミに興味を持ってくださった方はぜひ個別ブースに足を運んでください!
予定活動日	本ゼミ: 金曜日 4,5限 サブゼミ: 月曜日 4,5限 その他・備考:
選考方法	A日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:グループディスカッション
在籍人数	4年生:男子15人、女子7人 計22人(内他学部0人、留学中・留学予定者4人) 3年生:男子11人、女子8人 計19人(内他学部0人、留学中・留学予定者3人)
担当教授の 本年度開講講義	日吉 三田 日本資本主義発達史ab【春・金曜1,2限】
連絡先	外ゼミ代表 張智視 (interkara@yahoo.co.jp) 入ゼミ担当 裴晟允 (bsunyun94@gmail.com)

●大垣昌夫研究会(行動経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	行動経済学	
活動内容	大垣ゼミでは行動経済学を扱っています。行動経済学とは、伝統的な経済学とは異なり、実際の人間が経済的にどのような行動をとるかを観察してその結果を分析する学問です。3年生のグループ研究では中心テーマとして「世界観」と「経済行動」との関係性について研究を行います。ゼミの雰囲気は非常に楽しく活気があり、学年問わず、仲良く活動しています。活動の自由度が高いため、主体性とメリハリを持って取り組むことが重要視されています。また、留学生など様々なタイプの人が入って個性が尊重されるユニークなゼミです。大垣ゼミに興味を持ってくれた方は個別ブースに是非足を運んでください！	
予定活動日	本ゼミ：月曜日 4,5 限 サブゼミ：木曜日 4,5 限 その他・備考：	
選考方法	A 日程： <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程： <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考：事前レポート、面接(学生/教授)、ディスカッション(成績表の提出はなし)	
在籍人数	4年生：男子 8 人、女子 10 人 計 18 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3年生：男子 14 人、女子 4 人 計 18 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	国際経済と行動経済 ab【春・火曜 1,2 限】
連絡先	外ゼミ代表 田代陽太郎 (gromit1536@gmail.com) 入ゼミ担当 中込昂佑 (n-kousuke.trft.0121@docomo.ne.jp)	

●大久保敏弘研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際経済学、海外直接投資・新経済地理学(空間経済学)・都市・地域経済	
活動内容	大久保ゼミは、研究分野が幅広いため、各自興味ある分野について学べ、個人の意見が学習内容に反映されやすく主体的に活動しやすい環境が整っています。教授との距離が本当に近く、日頃の疑問にも経済的なアプローチをわかりやすく教えてください。またゼミ員同士の仲が非常に良く、充実したゼミ活動を行っています！大久保ゼミに興味を持ってくれた方は個別ブースに是非足を運んでください！	
予定活動日	本ゼミ：水曜日 4,5 限 サブゼミ：月曜日 4,5 限 その他・備考：	
選考方法	A 日程： <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程： <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考：	
在籍人数	4年生：男子 11 人、女子 3 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3年生：男子 8 人、女子 4 人 計 12 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 2 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	Financial Management and Corporate Governance【春集中】、 貿易政策 ab【春秋・水曜 1,2 限】
連絡先	外ゼミ代表 井田賢佑 (ken25shmid@gmail.com) 入ゼミ担当 松永悠佑 (osamubaseball146@gmail.com)	

●太田淳研究会(経済史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済史(東南アジア経済史、社会史)	
活動内容	東南アジアは、現在世界で最も成長著しい地域の一つです。この地域がどのように発展し、現在の経済・社会の状況はどう捉えられるのかを歴史的観点から追求するのがこのゼミの目的です。東南アジアにおける近世から現代までのあらゆる経済的事情や人々の生活について扱います。活動は文献輪読、新聞記事報告、研究報告を中心とし、九月には実際にインドネシアを十日間ほど訪れ、現地調査をします。普段は和やかですが、議論は毎回白熱し、オンとオフがはっきりしたゼミです。興味を持った方はぜひブースへお越しください!	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: 曜日 適宜 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考: レポート・教授面接・成績表によって総合的に考慮して選考します。	
在籍人数	4年生:男子7人、女子3人 計10人(内他学部 人、留学中・留学予定者 人) 3年生:男子7人、女子5人 計12人(内他学部1人、留学中・留学予定者 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済史入門Ⅱ【秋・月曜5限】、自由研究セミナーa/b(東南アジア経済史)【通年・月曜4限】
	三田	アジア経済史a(ECONOMIC HISTORY OF ASIA A)【秋・火曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 石井美汐 (3shio7mi7ho@gmail.com) 入ゼミ担当 荒木田雄大 (cavs0622@gmail.com)	

●太田聡一研究会(産業・労働経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	労働経済学	
活動内容	我がゼミでは労働経済学はもちろん、時事問題や社会問題などの幅広い分野を学ぶことができます。3年春学期にはオリエンテーションとして教科書や太田先生が用意して下さった資料を輪読、またグループディスカッションを行います。3年秋学期には、より具体的なテーマを定めて各人の論文報告などを行います。4年生は基本的に卒業論文の作成を進めていただきます。グループディスカッションや輪読を通じて多くの知識を獲得しましょう! 太田ゼミはソフトボールも強いです!	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:事前課題、学生面接(B日程の募集はA日程の人数次第実施)	
在籍人数	4年生:男子11人、女子4人 計15人(内他学部1人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子11人、女子5人 計16人(内他学部0人、留学中・留学予定者3人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	労働経済論 b【秋・水曜2限】
連絡先	外ゼミ代表 宮坂穂 (joemiyasaka@gmail.com) 入ゼミ担当 米山遼太 (yone.mituo.1996@gmail.com)	

●大西広研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	マルクス経済学	
活動内容	当研究会ではマルクス経済学と近代経済学の融合を目指しています。そこで今年度は盛山和夫らの著書「社会を数理で読み解く」を輪読しています。(来年度は未定)。サブゼミでは毎年、当研究会の根幹ともいえるマルクスの著書「資本論」を輪読しています。マルクス経済学に興味のある人、大西先生の人柄に魅力を感じた人を募集します。皆様の入会を心待ちにしております。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 月曜日 (年度によって異なる) その他・備考: 合宿等	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 8 人、女子 1 人 計 9 人 (内他学部 9 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 7 人、女子 2 人 計 9 人 (内他学部 9 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マルクス経済学【春秋・火曜 2 限】
	三田	現代資本主義論 a【春・水曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 湯谷紘成 (hiroki1630225@gmail.com) 入ゼミ担当 阿賀谷海斗 (agayakaito@gmail.com)	

●大平哲研究会(開発経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	開発経済学・地域経済学	
活動内容	全員が出席する本ゼミでは、各ゼミ員の興味・関心でグループ分けした 4 つのサブゼミグループが扱う以下のテーマについて、参考文献を読みあうことをはじめとして全員がすべてのグループの研究を把握し、アドバイスや提案をしながら理解をすすめています(モンテディオ山形の新スタジアム建設に関する提言、北海道における鉄道経営、東伊豆市への外国人観光客の誘致、ネパールの農村開発)。基本的にグループごとに研究に取り組んでいますが、本年度は週 1 回全グループが集まってサブゼミをおこない、協力しながら活動をすすめています。サブゼミの枠を超えたフィールドワークを実施することもあり、全員が仲良く、明るい雰囲気のゼミです。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: 水曜日 3,4 限 その他・備考: グループにより異なるが、本年度は全グループ同時間帯(週 1 回程度)	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:未定	
在籍人数	4 年生:男子 8 人、女子 3 人 計 11 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 11 人、女子 3 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級Ⅱ【秋・火曜 1 限】
	三田	農業経済論 ab【春秋・火曜 3 限】、 格差と援助の経済学【春秋・水曜 1 限】、演習(半期)【春・水曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 日當貴雄 入ゼミ担当 把田賢吾 メールアドレス: ohira_seminar@tets.econ.keio.ac.jp	

●尾崎裕之研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	「不確実性」の数理モデルの構築	
活動内容	本ゼミでは、Excel や計算ソフトウェア Mathematica を用いた演習を行っています。サブゼミでは班ごとに三田論やインゼミ(毎年1月に東京大学、大阪大学とのインゼミを行っています)で発表する論文の作成をします。基本からわかりやすく丁寧に教えてくれるので統計学が苦手な人も安心して学習できます。尾崎教授は映画が好きなので映画好きの人にはオススメのゼミです。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: 金曜日 5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:B 日程は A 日程で募集人員を満たさなかった場合のみ行います	
在籍人数	4 年生:男子 9 人、女子 5 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 7 人、女子 7 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	数理経済学【春秋・月曜 3 限・大学院】、 数理経済学演習【春秋・月曜 4 限・大学院】
連絡先	外ゼミ代表 小林北斗 (hokutok5884@gmail.com) 入ゼミ担当 河口泰子 (Y.Kawaguchi@keio.jp)	

●嘉治佐保子研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際マクロ経済学・欧州経済論	
活動内容	嘉治ゼミは自由でアットホームな雰囲気の下、全て英語で国際マクロ経済学・欧州経済論を学びます。時には、本ゼミやサブゼミ以外でも自主的に集まって勉強会を開きますが、飲み会やバーベキュー、経ゼミのソフトボール大会、スポーツ大会など、息抜きもちゃんとしています。そんな嘉治ゼミでの時間は、皆さんの自主性次第で非常に充実したものとなることを約束します。来年、皆さんとともに学べることを楽しみにしています。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: 月曜日 6 限(その年毎にゼミ員が決めます。) その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験(マクロ、ミクロ経済学について英語で出題(英語で解答)、60 分)+面接試験(PCP 合格者は筆記試験免除、嘉治先生とゼミ員が面接)、筆記用具と辞書は可(経済学の専門的な辞書は除きます)	
在籍人数	4 年生:男子 10 人、女子 1 人 計 11 人 (内他学部 1 人、留学中・留学予定者 4 人) 3 年生:男子 5 人、女子 12 人 計 17 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	フィンテックの理論と実践 a(寄付講座)【春・月曜 3 限】、 FINANCE, POLICY AND THE GLOBAL ECONOMY【秋・土曜 4 限】、 INDEPENDENT STUDY【秋・土曜 5 限】
連絡先	外ゼミ代表 堀菜奈 (kannahori-0130@keio.jp) 入ゼミ担当 築嶋瞭 (0yp326583rz521j@ezweb.ne.jp)	

●河井啓希研究会(計量経済・統計/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	応用ミクロ理論に基づく実証分析、産業組織論、医療経済学	
活動内容	河井研究会では、応用ミクロ理論及び実証分析についての研究をしています。春学期には専門書の輪読データ分析の実習を行い、秋学期には3年生は各自の興味に応じて幾つかのパートに分かれ三田祭論文の作成をし、4年生は卒業論文の作成に取り組みます。3年生の5月には Stata 講習会を実施するので統計ツールの知識を一から身につけることができます。河井教授は気さくで優しい方であり、ゼミ員も多いため賑やかな雰囲気の中で活動しています。「楽しく、しっかり勉強したい!」という方におすすめです。興味を持っていただけたら、ぜひ個別ブースにお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし(春学期前半の stata 講習) その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:両日程でグループディスカッションを実施予定。	
在籍人数	4 年生:男子 19 人、女子 6 人 計 25 人(内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 15 人、女子 6 人 計 21 人(内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	統計学 I II【春秋・水曜 2 限】
	三田	計量経済学上級 a【春・金曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 児玉桂子 (keiko0521@keio.jp) 入ゼミ担当 藤井美穂 (fjimh6534@keio.jp)	

●河端瑞貴研究会(経済地理/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	地理情報科学(GIS)・経済地理・都市地域政策	
活動内容	「空間」を切り口に、現実の都市・地域の経済・政策課題を分析しています。研究を遂行する上で、強力なツールとなるのが地理情報システム(GIS)です。GIS の強みは、空間情報を視覚化できるだけでなく空間的位置関係に基づく分析を行えることにあります。また、今年度は GIS だけでなく、R 言語も用いた統計分析も行っています。詳しくはブースへお越しください!スタートして7年目ですが、メンバーが比較的多く非常に活発なゼミです。一緒にゼミを盛り上げてくれるやる気のある方をお待ちしています!	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 3,4 限 サブゼミ: 火曜日 5 限 その他・備考: 曜日は変更する恐れあり。	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:A 日程で定員に達しない場合のみ B 日程を実施します。(選考方法は未定)	
在籍人数	4 年生:男子 14 人、女子 4 人 計 18 人(内他学部 0 人、留学中・留学予定者 2 人) 3 年生:男子 10 人、女子 6 人 計 16 人(内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済と環境【秋・月曜 2 限】
	三田	経済地理【春秋・火曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 田島友貴 (yuki25.giants.yankees@gmail.com) 入ゼミ担当 宇土原美月 (m.udohara91@keio.jp)	

●川俣雅弘研究会(経済学史・思想史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	理論経済学、経済学史	
活動内容	当ゼミでは、ゼミ員が 3,4 人ずつのグループに分かれ、毎回一つのグループが教材に基づいてプレゼンを行います。教授が親身になって指導して下さるため、教授とゼミ員が一体となって活動しています。プレゼンを重ねることで、マクロ経済やミクロ経済のような理論経済学の知識の他、プレゼン能力等も身につけることができます。サークル、部活、バイト、インターンなどを頑張っている人でも両立しやすいゼミです。興味を持たれた方はぜひブースへお越しください！	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 21 人、女子 2 人 計 23 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 23 人、女子 5 人 計 28 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済思想の歴史Ⅱ【秋・月曜 5 限】
	三田	経済学史 I ab【春秋・火曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 矢野百合子 (Yuriko.yano@keio.jp) 入ゼミ担当 梅澤涼平 (ryohei2007@hotmail.co.jp)	

●神田さやこ研究会(経済史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済史(南アジア中心)	
活動内容	神田ゼミではインドを中心とした南アジアの経済史について研究を進めています。具体的には、アジア地域の経済発展のダイナミズムおよびその経済・社会が抱える問題を理解するため、洋書・映画等の資料を用いた輪読や討論を通じてその歴史的背景や社会的・文化的特徴について理解を深めています。当ゼミは、学生が主体的にテーマに取り組む事ができる自由度の高さも特徴の1つとします。疑問や興味をお持ちの方、どうぞお気軽にお問い合わせください！	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 5 人、女子 0 人 計 5 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 5 人、女子 0 人 計 5 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済史入門Ⅰ【春・金曜 2 限】、経済史概論Ⅱ【秋・水曜 4 限】
	三田	アジア経済史 a【春・火曜 1 限】、南アジア経済史 b【秋・火曜 1 限】
連絡先	外ゼミ代表 松崎哲史 (hulk9819@keio.jp) 入ゼミ担当 乗松俊介 (nori_shun@kvj.biglobe.ne.jp)	

●木村福成研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際貿易論、開発経済学	
活動内容	木村ゼミでは国際貿易・開発経済に関する洋書や論文を輪読し、プレゼンする形式で進行し、国際経済の第一線で活躍する木村先生による鋭いフィードバックを受け疑問点を明確にしたり、深い議論を交わしたりしています。今年度から PEARL 生を迎え、留学生も多くいるので、英語でも日本語でも活発な議論が行われます。ゼミ員同士の仲が非常に良く、プライベートでも一緒に遊びに行ったりイベントを企画したりもしています。夏休みには夏合宿の他にスタディーツアーで東南アジアに行き、企業訪問や観光をし、現地を肌で感じています！	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 月曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験はテーマが事前公開される小論文です。	
在籍人数	4 年生:男子 12 人、女子 10 人 計 22 人 (内他学部 2 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 10 人、女子 15 人 計 25 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 10 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	国際経済学概論(PEARL)【春・金曜 2 限】
	三田	国際貿易論 a【春・水曜 1,2 限】、国際貿易論 b【秋・水曜 1,2 限】、 金融・政策と世界経済(PCP)【秋・土曜 4 限】
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当	

●栗野盛光研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	マーケットデザイン	
活動内容	本研究会のテーマは、市場や社会制度のデザインです。インセンティブや効率性、公平性の観点から、どのような制度が良いものであるかを検討します。この分野は、経済学の中でも最先端の領域であり、理論を現実経済で活用できることが大きな魅力です。本年度は、「Market Design(Guillaume Haeringer)」「経済学・経営学のための数学(岡田章)」を輪読しています。また、横浜国立大学のゼミと、ブロックチェーンによる新しいビジネス創造を目的としてインゼミを行っています。新規のゼミですから、自由で和気藹々とした雰囲気楽しく勉強をしています。ゼミ員一同、皆さまのご応募をお待ちしております。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考: 月に一回程度、横浜国立大学の熊野ゼミとインゼミを行います。また、秋学期にはサブゼミを行う可能性があります。	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 人、女子 人 計 人 (内他学部 人、留学中・留学予定者 人) 3 年生:男子 8 人、女子 2 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級 I【春・火曜 2 限】
	三田	ミクロ経済学中級 I b(INTERMEDIATE MICROECONOMICS 1B)【春・金曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 四倉拓馬 (behopemakehope@gmail.com) 入ゼミ担当 花里僚太 (r.873987310@keio.jp)	

●小林慶一郎研究会(金融/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	金融・マクロ経済学	
活動内容	本研究会では、主に金融理論やマクロ経済学を用いて日本や世界の経済問題について理解を深めています。本ゼミでは関心のある分野のコラムや論文を発表し、三田論に向けてのグループワークも進めていきます。サブゼミでは生徒が自主的に選んだ書籍を輪読し、三田論の素地になる理論を学びます。加えて、より経済理論を学びたい人のために自主参加の理論班サブゼミもあります。今年度は本ゼミで財政赤字、サブゼミで金融理論を扱っています。小林先生は最新の政治・経済トピックや研究についてもお話して下さるので、自分で研究してみたい分野がある方も、経済学の知識を広げていきたい方も、しっかり活動できる研究会です。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5限 サブゼミ: 月曜日 6限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4年生:男子8人、女子3人 計11人 (内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子10人、女子1人 計11人 (内他学部1人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	金融資産市場論【春秋・木曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 曾根健太 (Kenta.s@keio.jp) 入ゼミ担当 笠祐希 (y-kasa@keio.jp)	

●駒形哲哉研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	東アジア・中国・新興国経済	
活動内容	当研究会では、現代中国経済について様々な角度から考察・分析を行い、中国に対する客観的な理解と思考をより深めることにより、社会に出た後必要とされる「自らの頭で物事を考え続ける力=知的体力」を身につけることを目標としています。本ゼミでは春学期に3年生の報告を中心にした教科書の輪読、秋学期に3・4年生の個人研究報告を行います。また、サブゼミでは二つのパートに分かれてそれぞれの活動を行います。4年次には中国へ研修に赴き、現地企業の訪問や中国の学生との交流を行います。様々な活動や課題に協力して取り組むことでゼミ員同士の仲も深まり、一丸となって頑張っていくことができるゼミです。ぜひ説明会にお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: 水曜日 4限 その他・備考: 中国経済の月次動向分析を行うマクロパートとフィールドワークを企画するマイクロパートに分かれてのパートゼミ活動	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:A,B 日程共に中国(または兩岸、台湾、東アジア)経済に関する新聞、雑誌から記事を選び紹介・考察するプレゼンテーション、その内容と志願書に関する面接。	
在籍人数	4年生:男子8人、女子2人 計10人 (内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子8人、女子3人 計11人 (内他学部1人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	フィールドワーク論【春・月曜4限】、マルクス経済学ⅠⅡ【春秋・月曜2限】
	三田	経済体制論【春秋・火曜1限】
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当	

●駒村康平研究会(制度・政策/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	社会保障制度・社会政策・福祉	
活動内容	駒村研究会では私たちの生活と密接に関わるテーマである年金・介護・格差・雇用など様々な分野について、経済学的な視点で学びます。本ゼミでは輪読や各班の進行状況報告を行い、サブゼミでは分野ごとの班(今年度は①年金班②格差班③就労困難班④技術革新班)に分かれ研究を行っています。主体的なゼミ員が多く、和気あいあいとした雰囲気の中で仲が良いのが特徴です。また早稲田、同志社とのインゼミを毎年行っています。詳細な資料はゼミブースで配布します。是非お越しください!	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考: 班ごとに週一度程度自主的に集まり、パートゼミを行っています	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考: 昨年度は指定図書をもとにした事前レポート、筆記試験、教授面接、学生面接、集団面接でした。成績表は提出有(参考程度)	
在籍人数	4 年生:男子 10 人、女子 9 人 計 19 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 10 人、女子 8 人 計 18 人 (内他学部 1 人、留学中・留学予定者 2 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	社会政策論【春秋・火曜 2 限】、長寿と金融【春秋・水曜 2 限】、 生活保障の再構築【秋・木曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 青木遥平 (yoheiaoki96@gmail.com) 入ゼミ担当 平田航太 (ko0622ta@gmail.com)	

●坂井豊貴研究会(理論経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	社会的選択理論、マーケットデザイン	
活動内容	当ゼミの特徴は、学部レベルとしては高度でほかの授業では学ぶことのできない内容を扱っていることや、ゼミ員全員が和気あいあいとした雰囲気の中で活発に議論していることです。社会的選択理論やマーケットデザインについては、坂井先生の HP にある資料や案内を参考にしてください。この分野は実用化が目覚ましく進んでおり、理論と実践の距離が近いことが特徴です。興味を持ってくださった方はぜひブースへ足をお運びください。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 火曜日 4 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考: レポートは 2000 字程度を目安。	
在籍人数	4 年生:男子 11 人、女子 5 人 計 16 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 9 人、女子 9 人 計 18 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学入門Ⅱ 【秋・火曜 1 限】
	三田	ミクロ経済学中級Ⅰa 【春・水曜 3 限】、 メカニズムデザイン a 【秋・水曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当)	

●坂本達哉研究会(社会思想史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	社会思想史および経済思想史	
活動内容	当研究会では社会思想(史)を主なテーマとし、毎週担当者を数人決めて、レポートをまとめてもらいながら課題文献を輪読します。担当者の発表後、その内容や関連する論点に対して、各ゼミ員の意見を聞きながら様々な考え方に触れ、理解を深めていきます。毎回和やかな雰囲気です。非常に議論に参加しやすいです。様々な意見を聞くことができ、自分の知見が広がっていくところこのゼミのいいところだと思います。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 5 人、女子 5 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 8 人、女子 5 人 計 13 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉 三田	社会思想史 b【秋・金曜 4 限】
連絡先	外ゼミ代表 白土恵 (megumi_s0126@keio.jp) 入ゼミ担当 山品竣 (y1108shun@keio.jp)	

●櫻川昌哉研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際金融 マクロ経済	
活動内容	1)日本人は議論が下手だと言われている。国内にあっては、相手の立場を慮りすぎて、言いたいことを言えず悶々とすることも多い。国際会議にあっては、この修練不足により言い負けてしまう。このゼミを通じて、議論の仕方を学んでほしいと思う。ここでいう議論の仕方とは、周囲の人の理解を得ながらどのように自分の意見を主張していくかである。周囲との意見があわない時、自説を主張すると周囲の反感を買いがちであるが、この問題をどう解決するかを各自考えていきたい。2)ジャーナリスティックではなく経済論理に基づいた論理的思考を身に付けてほしい 3)英語の習得に前向きな学生を歓迎する。	
予定活動日	本ゼミ: 金曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 7 人、女子 3 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 6 人、女子 3 人 計 9 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 3 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉 三田	国際金融論 a【春・水曜 3 限】、国際金融論 b【春・金曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 柳沼祐亮 (yusuke.yagi703@gmail.com) 入ゼミ担当 宮代玲 (three.eight.four.six.zero38460@docomo.ne.jp)	

●佐藤祐己研究会(金融/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	金融論・日本経済の応用ミクロ経済学	
活動内容	本研究会では、金融・ファイナンスや日本経済について経済学に基づいてじっくり考え議論し、理解できるようになることを目指しています。特徴としては、数理モデルの学習に偏るのではなく、現実と理論のバランスを重視しています。3年生はまず、金融の基礎に関する本の輪読を行うことから始め、少人数のグループに別れて行う三田祭論文の執筆がメインの活動になります。本研究会は今年で2年目になる比較的新しいゼミのため、様々な面で自分で考え行動する自主性が重んじられます。金融についてしっかり学ぶことに興味があり、新しいゼミの自由な雰囲気を楽しみたい方は是非、佐藤祐己研究会を検討してみてください。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4年生:男子10人、女子3人 計13人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人) 3年生:男子7人、女子3人 計10人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	日本経済概論【春・月曜2限】
	三田	企業金融論a,b【春秋・火曜3限】、金融論b【秋・水曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 瀬川潤 (sg7jn4.mr@gmail.com) 入ゼミ担当 周芳悦 (y.enoneko@gmail.com)	

●塩澤修平研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	理論経済学、金融経済学	
活動内容	塩澤ゼミでは「よく遊び、よく学べ」をモットーに、個性豊かなメンバーで活動を行なっております。研究内容としては理論経済および金融論を含むその応用を対象としており、理論、金融、応用の3パートに分かれ、パート毎のテーマについて研究を行います。また、塩澤教授は多方面で活躍されている大変優秀な方ですが、気さくで指導にも熱心です。興味を持たれた方は是非ブースまで遊びに来てください。皆さんにお逢いできることを楽しみにしています。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4年生:男子14人、女子4人 計18人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子11人、女子7人 計18人(内他学部0人、留学中・留学予定者2人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級I【春・火曜2限】
	三田	金融論a【春・木曜2限】、NPO経済論b【秋・火曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当	

●白井義昌研究会(国際経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	国際経済学(国際貿易・国際金融・開発経済)	
活動内容	英語の教科書や学術論文を輪読・プレゼンすることで、国際貿易についての理解を深めます。更に春学期は貿易・金融・開発の3班に分かれ三田祭論文作成の準備を始め、秋学期は三田祭論文発表や他大学とのインゼミ等を行います。白井先生はゼミ員の研究や発表に真摯に向きあって深く指導して下さるので、経済学の知識だけでなく他にも多くのことを学べます。また、先輩後輩問わず仲が良く、和気藹々とした雰囲気の中で刺激を受け合って成長できる環境です。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 月曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4年生:男子13人、女子10人 計23人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子8人、女子9人 計17人(内他学部0人、留学中・留学予定者2人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級 I【春・木曜 1 限】
	三田	マクロ経済学中級 I b【春・水曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 栗田陸 (rikurita18322@gmail.com) 入ゼミ担当 石黒加寿史 (kazu1496shi@gmail.com)	

●壽里竜研究会(社会思想史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	社会思想史	
活動内容	本研究会ではマイケル・サンデル『これからの「正義」の話をしよう』を皮切りに、テキストの輪読・ディスカッション、レポート作成を通して、経済問題を含む社会問題を様々な哲学的立場から考察していきます。経済問題を哲学的に考えるというのは難しく感じられますが、実際は身近な問題を取り上げ、興味深い題材をもとに活発な議論が繰り広げられています。プレゼンテーションやレポートの準備段階では、先生が細かく添削指導して下さるので、アカデミックな文章を作成する力をつけることもできます。本ゼミは設立2年目のゼミであり、学生主体の自由な雰囲気の中、日々活動しています。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:成績表提出:なし	
在籍人数	4年生:男子7人、女子3人 計10人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人) 3年生:男子9人、女子3人 計12人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済思想の歴史 I【春・月曜 1 限】、歴史的経済分析の視点(PEARL) 【春・火曜 1 限】、近代思想史 I【春・火曜 2 限】
	三田	社会思想史 a【春・火曜 4 限】
連絡先	外ゼミ代表 木村雄貴 (yuki.kimura0808@gmail.com) 入ゼミ担当 瀬尾一誠 (isseimail.com@gmail.com)	

●須田伸一研究会(理論経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	理論経済学(マクロ経済学、ミクロ経済学)	
活動内容	須田研究会では理論経済学を基礎から応用に至るまで幅広く研究しています。理論経済学とは複雑な経済現象を分析するために抽象的な理論モデルを構築し、そのモデルの性質を調べることによって、現実経済の動きに対する洞察を得ようとする学問です。つまり、複雑な現実経済を抽象化して捉えたものが理論であり、理論は現実経済を理解するための地図です。本研究会は理論経済学を総合的に学びたいという方におすすすめです。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4.5 限 サブゼミ: 金曜日 3.4 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:ミクロ経済学、マクロ経済学について基礎的な理解を問う筆記試験。	
在籍人数	4 年生:男子 11 人、女子 2 人 計 13 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 13 人、女子 1 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学 I【春・火曜 1 限】
	三田	
連絡先	外ゼミ代表 田中愁馬 (best-smile.shuma0920@softbank.ne.jp) 入ゼミ担当 山本篤 (yama1030cake@gmail.com)	

●高草木光一研究会(経済学史・思想史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	社会思想史	
活動内容	水曜日 4 限に課題図書 of 輪読、5 限に各々が選んだ本の書評についてのディスカッション	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:書評	
在籍人数	4 年生:男子 6 人、女子 1 人 計 7 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 7 人、女子 1 人 計 8 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	社会思想史 ab【春・水曜 1,2 限】
連絡先	外ゼミ代表 () 入ゼミ担当 木根原健太 (k.kine@me.com)	

●竹森俊平研究会(国際経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際経済、国際金融、国際貿易	
活動内容	本ゼミでは、竹森教授の指定した文献、論文(英語)のグループ発表を行います。インゼミは韓国/日本で行われる Global Partnership of Asian College (GPAC)、北海道大学でのインゼミ、関西でのインゼミ2回が予定されています。三田祭期間中はインゼミで発表するため、三田祭論文の発表はありません。ゼミで英語力を伸ばしたい、海外の学生と交流したい、金融の知識を深めたいという学生におすすめのやりがいのあるゼミです。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5 限 サブゼミ: 木曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 11 人、女子 7 人 計 18 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 6 人、女子 8 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	International Finance B【春・火曜 2 限】、 The Japanese Economy from an International Perspective【秋・水曜 2 限】、 世界経済論 ab【春秋・水曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 関川なつ美(ad13nsek@uwcad.it) 入ゼミ担当 江藤祐実(yumiето.0402@gmail.com)	

●武山政直研究会(経済地理/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	サービスデザイン	
活動内容	サービスデザインとは、既存の企業視点のサービス開発ではなく、ユーザーの体験価値を重視したサービス開発に取り組む学問です。欧米で発達した新しい学問領域であり、そのアプローチ手法からは、世の中に新しい価値を生み出す革新的なサービスが多数生み出されています。 武山研究会では、筋道立てて考える論理的思考力とアイデアを生み出す柔軟な発想力の両方をフルに活用しながら、サービスデザインを体験的に学んでいます。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: 水曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:本年度の選考方法は未定ですが、昨年度は面接・レポート・ES で選考を行いました。(※進級確認用に成績表の提出はありますが、選考基準にはなりません。)	
在籍人数	4 年生:男子 6 人、女子 7 人 計 13 人 (内他学部 4 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 8 人、女子 4 人 計 12 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済と環境【春・火曜 5 限】
	三田	経済地理【春秋・月曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 余承知 (shochi0213@gmail.com) 入ゼミ担当 森野未佳 (mikamorino1126@keio.jp)	

●田中辰雄研究会(計量経済・統計/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	計量経済学・IT 産業の実証分析	
活動内容	田中辰雄研究会では、計量分析を用いてコンピュータ、音楽、携帯電話など情報通信産業の分析をしています。計量分析とは、統計学を用いた分析手法であり、情報通信産業に限らず様々な分野で活用できる学問です。本ゼミでは、先生が指定した情報通信産業・計量分析に関するろんぶんを各テーマ2人程度ずつで担当してプレゼンテーションを行い理解を深めます。また、6月末頃からは三田論の発表に向けていくつかのグループに分かれ、テーマの設定・分析手法など、話し合いを進めます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 水曜日 6 限(不定期) その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:レポート7割、面接2割、成績表1割	
在籍人数	4年生:男子13人、女子2人 計15人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子13人、女子3人 計16人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	計量経済学概論【春・水曜2限】
	三田	計量経済学中級 ab【春・火曜1,2限】
連絡先	外ゼミ代表 小竹康太(yasu0314bumper0017@gmail.com) 入ゼミ担当 三富直毅(tomijskl@yahoo.co.jp)	

●玉田康成研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	応用ミクロ経済学・インセンティブ・契約理論・産業組織論	
活動内容	玉田ゼミでは、『専門的知識としての経済学の取得と現実経済の分析』を目標とし、ミクロ経済理論とその応用を軸に研究を行っています。また、『視点の確立』と『視野の拡大』を重要な柱とし、経済理論、とくにミクロ経済理論を「視点」に、現実の経済現象すべてを「視野」にあて、視点を確立した上で、バランスよく視野を拡大していくことも活動の目的としています。学問に対する敬意と現実経済への関心、ゼミ活動への熱意を兼ね備えた学生の応募を望みます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 火曜日 4 限 その他・備考: パートゼミ: 火曜日 5 限	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験(ミクロ経済学):60%、研究プラン+入ゼミ願書+面接:40%	
在籍人数	4年生:男子12人、女子11人 計23人(内他学部0人、留学中・留学予定者1人) 3年生:男子12人、女子9人 計21人(内他学部0人、留学中・留学予定者2人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級Ⅱ【秋・火曜2限】
	三田	ミクロ経済学中級Ⅱb【秋・水曜2限】
連絡先	外ゼミ代表 須藤魁士 (kaikai.soccer.ks10@gmail.com) 入ゼミ担当 黒田浩輝 (koki.kuro.36@gmail.com)	

●津曲正俊研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	ミクロ経済理論・ゲーム理論・産業組織論・情報の経済学・組織の経済学など	
活動内容	本研究会では経済分析の道具である「経済理論」を学ぶと同時に、理論の応用の仕方を習得することを目標に津曲先生の指導の下、専門書の輪読・発表を通じて勉強しています。本年度、私たちは本ゼミ・サブゼミで「マーケットデザイン論」と「契約理論」(洋書)のプレゼンを行っています。そして、各自の興味や関心に従い、いくつかのパートに分かれて共同で勉強しており、今年度は「行動経済学」、「雇用」、「教育」、「企業戦略」の4つのパートに分かれて活動しています。学生の自主性を重んじる自由で楽しいゼミです。一緒に勉強しましょう。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 5 限 サブゼミ: 水曜日 4 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 12 人、女子 0 人 計 12 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 12 人、女子 1 人 計 13 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級 I 【春・木曜1限】
	三田	ミクロ経済学中級 I a II b 【春秋・火曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 谷本平(taira1219@keio.jp) 入ゼミ担当 高谷康統(yasu1996t@gmail.com)	

●寺井公子研究会(制度・政策/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	公共経済学・政治経済学・財政学	
活動内容	本研究会では主に公共経済学、公共政策、経済政策を中心に学びます。具体的には、社会保障政策、税財政など、幅広い領域を対象とします。また、統計ソフト Stata の操作を学び、現下の諸問題について経済的な手法を用いた政策の分析を行います。皆さんの関心のある研究テーマも多岐にわたると思いますが、公共経済学、公共政策、経済政策といった研究分野に興味のある方は是非ブースにお越し下さい。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 月曜日 4 限(3 年生のみ) その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:論文提出、教授面接、学生面接あり。成績表は参考程度	
在籍人数	4 年生:男子 10 人、女子 6 人 計 16 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 11 人、女子 5 人 計 16 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	経済政策論 ab 【春秋・水曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 笠原拓海 (tak.you.0425@gmail.com) 入ゼミ担当 福島慧貴 (cmexigpk@i.softbank.ne.jp)	

●長倉大輔研究会(計量経済・統計/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	計量経済学に基づくデータサイエンス	
活動内容	長倉ゼミは現在 8 年目を迎える計量ゼミです。3 年次には講義形式で計量経済学の理論を学び、次にそれらの手法を R や Python などの統計言語を用いて実際のデータに応用する演習を行います。長倉ゼミでは理論、応用のどちらにも興味がある学生も歓迎します。理論に興味のある学生は、経済データ分析のための新たな手法についての研究を、応用に興味のある学生はファイナンス、時系列分析、マーケティングなどの幅広い分野において(実際、応用分野は何でもよいです)興味のある問題のデータ分析を行っています。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日4,5 限 サブゼミ: 月曜日6 限 その他・備考: サブゼミは 3 年生で決めます。	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 13 人、女子 1 人 計 14 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 11 人、女子 0 人 計 11 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	統計学 I 【春・木曜 2 限】
	三田	計量経済学 【春・月曜 2,3 限】
連絡先	外ゼミ代表 大畑滉貴(oha.kou.3347@gmail.com) 入ゼミ担当 松永一成(matsuiti55@keio.jp)	

●中嶋亮研究会(応用ミクロ経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	経済実証分析の基礎的な手法を身に付けることで、データの背後にある経済原理を論理的に身に付けることを目的とします。	
活動内容	3 年生は主に統計学、経済学の参考書の輪読、及びプレゼンを行います。また、グループごとに三田祭論文の途中経過報告も並行して行われます。4 年生は卒業論文の作成をメインに進めます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 1 人、女子 0 人 計 1 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 12 人、女子 5 人 計 17 人 (内他学部 1 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	計量経済学概論 【秋・水曜 2 限】
	三田	演習 ab 【春・火曜 3,4 限】、産業組織論 a 【春・水曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 入ゼミ担当	

●中妻照雄研究会(金融/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	データサイエンス(ベイズ統計学)とファイナンスなどへの応用 (機械学習、フィンテックなどに関する最先端の研究ができます)	
活動内容	中妻照雄研究会は、ビジネスの世界で即戦力として活躍できる『高度グローバル人材』の輩出を目指しています。本研究会では世界で戦うための武器として、現実を読み解くための『データサイエンス』と世の中の仕組みを理解するための『ファイナンス』の学習に力を入れています。さらに国際社会で不可欠な「英語で学び、英語で発信する」能力も向上させるために、英語の学術論文のプレゼンテーションや英語での論文執筆なども有志で行っています。サブゼミでは、もっと学びたい、研究したいと思う学生が自ら集まる自主性を重んじた活動となっています。 過去の研究テーマ:M&A や仮想通貨、キャラクターデザイン、女性の社会進出など	
予定活動日	本ゼミ: 金曜日4,5限 サブゼミ:自由 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:選考方法は現時点では正式に決定していませんが、昨年度は「成績表」「学習計画表」「発表と面接」によって選考を行いました。	
在籍人数	4年生:男子10人、女子2人 計12人(内他学部0人、留学中・留学予定者3人) 3年生:男子10人、女子6人 計16人(内他学部1人、留学中・留学予定者4人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	自由研究セミナー(PEARL)【春・水曜3限】、自由研究セミナー【秋・水曜3限】
	三田	時系列分析b【秋・金曜3限】、確率・統計ab【春秋・火曜2限】、 フィンテックとソーシャル・インフラストラクチャ ab【春秋・金曜2限】、 フィンテックの理論と実践 a【春・月曜3限】、b【秋・火曜1限】
連絡先	外ゼミ代表 竹村凌一(tiaw_uchi@keio.jp) 入ゼミ担当 安藤啓人(keitoando@hotmail.com)	

●中西聡研究会(経済史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	日本経済史	
活動内容	私たち中西研究会では日本経済史を勉強しています。春学期は『経済社会の歴史』(中西聡編著)を輪読し、その後三田際に出す論文の準備に取り掛かります。昨年の三田論では銀賞を受賞しました。他大学とのインゼミも行っています。年4回のフィールドワークもあります。この研究会はサブゼミやパートゼミがないため、サークル活動と資格勉強、体育会との両立も無理のない範囲で可能です。和やかな雰囲気の中西研究会にぜひお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:レポート、面接、成績表をもとに総合的に判断する。*他学部志望者も同様	
在籍人数	4年生:男子6人、女子2人 計8人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子10人、女子1人 計11人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済史的経済分析の視点【春・水曜2限】 経済史入門Ⅱ【秋・水曜2限】
	三田	日本経済史 ab【春秋・金曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 金野慎太郎(konno@keio.jp) 入ゼミ担当 土志田綾也(yro-doshi@keio.jp)	

●中村慎助研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	理論経済学・公共経済学	
活動内容	本研究会では、ミクロ経済学・マクロ経済学等の理解を深め、その応用として経済政策論や財政論の基礎である公共経済学を学習しています。本ゼミでは PowerPoint とレジュメを用いた輪読を行っています。中村教授の鋭いご指摘や解説を通じて基本的な事項から丁寧に学ぶことができます。自由度の高いゼミなので、サークル、バイト・資格試験など各々の活動との両立も可能です。教授との距離も近く、ゼミ生同士も仲のいいゼミです！ぜひ一度ブースにお越しください！	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 12 人、女子 4 人 計 16 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 11 人、女子 1 人 計 12 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級 I【春・木曜 2 限】
	三田	長寿と金融 ab(寄付講座)【春秋・水曜 2 限】、フィンテックとソーシャル・インフラストラクチャ ab(寄付講座)【春秋・金曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 飯島将之 (nrk.thmrtk@gmail.com) 入ゼミ担当 須賀玲和 (nakamurashinsuke.seminar@gmail.com)	

●長谷川淳一研究会(都市計画/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	都市計画	
活動内容	本研究会では、主に現代都市や都市計画を研究のテーマとして活動しています。昨年度の三田祭論文では 2 グループに分かれて郊外のニュータウン開発と都市文化に取り組むなど、学生の意思で幅広い分野を自由に研究することができます。卒論は例年、4 年生が各自テーマを選び取り組んでいます。先生はゼミ生の意思を尊重していただき、雰囲気の良いゼミです。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: なし その他・備考: 来年度から「演習」をゼミの前などに行うかもしれません。	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:なし	
在籍人数	4 年生:男子 5 人、女子 1 人 計 6 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 6 人、女子 2 人 計 8 人 (内他学部 1 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済史概論 I【春・月曜 3 限】
	三田	欧米経済史 ab【春前期集中・火曜 1,2 限、水曜 1,2 限】
連絡先	外ゼミ代表 近藤里菜 (dneuf.lm@gmail.com) 入ゼミ担当 野崎淳ノ介 (miwanoza@yahoo.co.jp)	

●廣瀬康生研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	マクロ経済学、金融政策	
活動内容	DSGE モデル(動学的確率的一般均衡モデル)によるシミュレーション分析を行っています。DSGE モデルは、フォワードルッキングな経済主体の最適化行動から導かれる行動方程式と市場の均衡条件を組み合わせた、ミクロ的基礎を持つマクロ経済モデルです。政策分析に適した性質を持つことから、日本銀行等世界中の中央銀行や国際機関において近年盛んに開発、運用されています。日吉時代から DSGE モデルを知っている方は少ないと思います。モデルに少しでも興味を持った方、自分の手で政策分析をしてみたい方、世界の経済学の最先端を見てみたいという方はぜひ廣瀬研究会に来てみてください！	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: 今年度はなし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 1 人、女子 0 人 計 1 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 3 人、女子 0 人 計 3 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級Ⅱ(PEARL)【春・火曜 2 限】、 マクロ経済学初級Ⅱ【秋・火曜 2 限】
	三田	マクロ経済学演習、マクロ経済学上級、 応用マクロ経済学(いずれも修士、博士過程の授業)
連絡先	外ゼミ代表 弦間大 (mgemma0605@keio.jp) 入ゼミ担当 安孫子創 (abikoso@keio.jp)	

●藤田康範研究会(応用ミクロ経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	応用ミクロ経済学	
活動内容	月に 1 つ程度、先生や外部の企業の方から与えられる課題について、グループで取り組みます。課題の内容は経営戦略を考えるものが多く、現実に存在する問題や企業の戦略を題材とした実践的なものです。課題の発表形式はプレゼンテーションから動画まで様々で、先生や一般企業の方、ゼミ生に向けての発表を行うことで、就職後にも活かすことのできる高いプレゼン能力を身につけることが出来ます。経済学そのものに関する授業が行われることはありませんが、課題を解決する上で必要な経済学、経営学の知識や考え方等は、必要に応じて先生にご享受いただきます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 学生の意志に応じて その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 9 人、女子 24 人 計 33 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 7 人、女子 27 人 計 34 人 (内他学部 2 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	自由研究セミナー【春秋・月曜 5 限】、金融リテラシー【春・金曜 5 限】、 インバウンド観光ビジネス創造論【秋・金曜 5 限】
	三田	経済政策のミクロ分析【春秋・月曜 2 限】、 金融資産市場論【春秋・木曜 3 限】
連絡先	外ゼミ代表 姜知恵 (rincorinco1111@gmail.com) 入ゼミ担当 原宏彰 (hirohiyo_piyopiyo@keio.jp)	

●藤原一平研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	マクロ経済学・国際金融論	
活動内容	本ゼミでは①様々な経済現象の理論や実証を用いての説明、②四半期に一度の経済指標の変動の背景説明、③研究テーマ発表、などを行っています。さらに、月に一度程度、実社会でご活躍されている方に講演をしていただく機会も設けています。サブゼミでは、金融業についての輪読、日経新聞を用いた時事問題に関する発表とディスカッションを行っています。その他、東京大学の青木ゼミとのインゼミもっており、研究発表会だけでなく、お互いのゼミを自由に行き来する交換留学も行っています。親身になり、的確に指導して下さる教授と多彩なゼミ生と共に、自由な視点で勉強が行える藤原ゼミで充実したゼミ生活を送りませんか。	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 4,5 限 サブゼミ: 水曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 10 人、女子 9 人 計 19 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 11 人、女子 11 人 計 22 人 (内他学部 1 人、留学中・留学予定者 3 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	マクロ経済学初級 I【春・火曜 1 限】、 マクロ経済学初級 I (PEARL)【秋・火曜 2 限】
	三田	マクロ経済学中級 I a (INTERMEDIATE MACROECONOMICS 1A)【秋・月曜 2 限】、 上級マクロ経済学 (ADVANCED MACROECONOMICS)【春・月曜 2 限・大学院生向け】
連絡先	外ゼミ代表 佐々木文平 (bunpeisasaki@yahoo.co.jp) 入ゼミ担当 新井恒介 (usakure@keio.jp)	

●藤原グレーヴァ香子研究会(理論経済/他学部入ゼミ ×)

分野、専攻、領域	ゲーム理論・ミクロ経済学	
活動内容	本ゼミでは、ゲーム理論やミクロ経済理論の文献を輪読する。一部英語の文献も扱う。担当者はレジュメ、スライドを作成して発表し、ゼミ員や先生からフィードバックを受ける。 サブゼミでは、本ゼミで必要となる経済数学を学ぶ。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 金曜日 5 限 その他・備考: 来年のサブゼミは木曜日の可能性あり	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:成績表は一応提出するが、あくまで参考程度。	
在籍人数	4 年生:男子 0 人、女子 0 人 計 0 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人) 3 年生:男子 8 人、女子 2 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	ミクロ経済学初級 II【秋・木曜 2 限】、 ミクロ経済学入門 II (PEARL)【秋・火曜 3 限】
	三田	ゲームの理論 a【春・金曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 澤田剛志 (tsawada@keio.jp) 入ゼミ担当 阿部永樹 (nagabe.0125@gmail.com)	

●穂刈享研究会(理論経済/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	ミクロ経済学、ゲーム理論	
活動内容	ミクロ経済学・ゲーム理論に関する簡単な講義と、文献の輪読を行います。輪読はグループに分かれてゼミ生がプレゼン形式で教科書の内容を説明するものです。ここではゼミ生は皆、和気あいあいと取り組み、先生からの鋭い指摘とそれに対してゼミ生で意見を出し合い考えることでミクロ経済学について深く理解することができます。協力・非協力ゲームはもちろんのこと、経済学の基礎的な知識や数学についても多くのことを学ぶことができます。	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:筆記試験の内容はミクロ経済学と数学	
在籍人数	4年生:男子5人、女子0人 計5人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子20人、女子2人 計22人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	経済思想の歴史Ⅱ【秋・月曜1限】、自由研究セミナー【秋・月曜2限】、 ミクロ経済学入門Ⅰ(PEARL)【秋・火曜3限】
	三田	専門外国書講読(半期)【春秋・木曜2限】、 ゲームの理論b【秋・金曜2限】
連絡先	外ゼミ代表 久永悠太 (yh528university@gmail.com) 入ゼミ担当 宮田尚輝 (palace.paddy1413@gmail.com)	

●星野崇宏研究会(計量経済・統計/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	行動経済学、計量経済学及びその応用(マーケティング、ビッグデータ解析等)	
活動内容	星野研究会は、行動経済学や計量経済学・機械学習、その応用としてのマーケティングを研究するゼミです。ゼミの学習ではこれらの基本的な学習を進めるだけでなく、ゼミ員の関心に沿い企業や自治体、公的機関との実践的な外部プロジェクトやコンペにも取り組んでいるため、実践的なスキルを身に付けることができると言えます。バラエティに富んだ分野についての様々な視点による学びが特徴のゼミです。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 3,4限 サブゼミ: 火曜日 5限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:行動経済班・解析班によって内容が異なることがあります。	
在籍人数	4年生:男子12人、女子7人 計19人(内他学部1人、留学中・留学予定者3人) 3年生:男子10人、女子8人 計18人(内他学部3人、留学中・留学予定者4人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	ベイズ統計学【春秋・火曜2限】
連絡先	外ゼミ代表 文屋克隆 (bunchan9796@gmail.com) 入ゼミ担当 小泉亘 (wataruasahik@keio.jp)	

●松沢裕作研究会(経済史/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	日本社会史	
活動内容	松沢研究会では日本の近世・近代社会のあり方を研究しています。そのため、当時の様子が記された史料や日記、文献を中心として学習しています。春学期には、主に研究の基礎として教授の指定した書籍を輪読したり、あるいはグループ単位での史料研究を行います。秋学期には三田祭論文のテーマに沿って学習を進めます。本研究会では日本の近代社会の分野であれば、幅広く自らの関心に沿った学習を進める事ができます。激しく変化する近代日本社会の有り様を歴史的に捉えたい方にお勧めの研究会です。	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: なし その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:昨年度のレポート内容は指定図書の要約と考察(4000字程度)	
在籍人数	4年生:男子7人、女子0人 計7人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子7人、女子2人 計9人(内他学部1人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	歴史的経済分析の視点【春・金曜2限】、社会問題Ⅱ【秋・水曜5限】
	三田	社会史 a【春・火曜2限】、日本史史料講読【春秋・火曜3限】
連絡先	外ゼミ代表 星野優人 (yutohossy@keio.jp) 入ゼミ担当 平山圭 (kei.hirayama.0524@gmail.com)	

●宮内環研究会(計量経済・統計/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	市場の数量分析	
活動内容	当研究会の研究分野は「市場の数量分析」です。皆さんは2年次のミクロ経済学で”Pareto Optimality”の概念を学ばれたでしょう。市場はこの意味で資源の最適配分を実現する装置ですが、その機能が作動するためには一定の条件が必要です。当研究会では主に市場機能の作動についてミクロ経済学に基礎を置きながら、統計学的、計量経済学的観点から分析を進めていきます。またこれらの領域に関する論文の多くは英語で書かれているため、授業は全て英語で行われます。(担当教授の在職期間の都合上、新3年生は当研究会に1年在籍後、第4学年では同じく計量経済学を研究分野とする河井啓希研究会に移籍となります。)	
予定活動日	本ゼミ: 火曜日 4,5限 サブゼミ: 火曜日 6限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4年生:男子9人、女子3人 計12人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子9人、女子9人 計18人(内他学部0人、留学中・留学予定者2人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	計量経済学概論【秋・月曜4限】、自由研究セミナーab【春秋・月曜5限】
	三田	社会科学基礎論 ab【春秋・火曜3限】、演習【春・月曜2限】、計量経済学上級 b【秋・月曜2限】
連絡先	外ゼミ代表 國枝梨沙 (lisakunieda1203@keio.jp) 入ゼミ担当 松尾淳平 (beatsjunpei@gmail.com)	

●山田篤裕研究会(制度・政策/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	社会政策論(社会保障、雇用政策、医療経済)	
活動内容	さまざまな社会問題を取り除き、人々の生活を善くすること。それが社会政策です。「社会が生み出す病にたいする処方箋」と言い換えられるかもしれません。処方箋を出すには、根拠に基づき、診断する必要があります。山田ゼミでは社会保障、雇用政策といった社会政策について根拠(データ)に基づき、処方箋を出す(政策提言を行う)べく、日々「実証研究」を行っています。社会政策という幅広く、生活に密接した政策領域の中で好きなテーマを選び、実証的な分析手法を学び、共に研究することでかけがえのない仲間と新たな知見・真実を発見する喜びを感じることができるはずです。私たちと一緒に充実した大学生活を送りませんか？	
予定活動日	本ゼミ: 月曜日 3,4 限 サブゼミ: 水曜日 3,4 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:	
在籍人数	4 年生:男子 11 人、女子 6 人 計 17 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 15 人、女子 8 人 計 23 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 0 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	社会政策論 ab【春秋・火曜 2 限】、演習【春・火曜 3,4 限】、 生活保障の再構築【秋・木曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 松村美希 (mikimatsu160@gmail.com) 入ゼミ担当 田宮英宜 (hidenobutamiya@keio.jp)	

●山田浩之研究会(開発経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	国際開発経済学・計量経済学	
活動内容	本研究会では開発経済学と計量経済学を輪読、プレゼン、ディスカッションを通して学んでいます。加えて計量経済学では stata という統計ソフトを用いての演習も行っています。山田教授は国際機関での経験が豊富で、貴重なお話が聞けることは勿論、私達の話や疑問に鋭いフィードバックを下さいます。毎年夏休みにはゼミ合宿で実際に途上国にも行きます。秋学期には早稲田大学とのインゼミも行っています。少人数設定のゼミである為ゼミ員同士の仲が非常に良く、またゼミ生ひとりひとりが主体性を持って活動に取り組める環境です。興味を持たれた方は是非個別ブースに足を運んでください！	
予定活動日	本ゼミ: 水曜日 4,5 限 サブゼミ: 金曜日 4,5 限 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート その他・備考:B 日程は A 日程で定員に満たない場合のみ実施	
在籍人数	4 年生:男子 5 人、女子 5 人 計 10 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 1 人) 3 年生:男子 8 人、女子 3 人 計 11 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 3 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	
	三田	開発経済学 ab【春秋・金曜 2 限】、長寿と金融 ab【春秋・水曜 2 限】
連絡先	外ゼミ代表 木村賢一郎 (kkimura0822@keio.jp) 入ゼミ担当 那須野栄祐 (n-eisuke0608@keio.jp)	

【募集再開予定ゼミ】

5月21日時点での募集再開予定ゼミです。今後さらに増える可能性もあるので、経ゼミのHPでこまめに確認してください。

経ゼミ HP: <http://keizemi-keio.info/wp/>

●大沼あゆみ研究会(環境経済学/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	環境経済学	
活動内容	自然保護や地球温暖化問題などをはじめ、主要な環境問題を経済学的に研究する。合宿では国内の国立公園等、自然保護地域を訪問する予定である。	
予定活動日	本ゼミ: サブゼミ: 金曜日 その他・備考:	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input checked="" type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考:A 日程の成績表は参考	
在籍人数	4年生:男子0人、女子0人 計0人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人) 3年生:男子0人、女子0人 計0人(内他学部0人、留学中・留学予定者0人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	今年度サバティカルのため開講せず(昨年度まで「経済と環境」を開講)
	三田	今年度サバティカルのため開講せず(昨年度まで「自然資源経済論」と「環境経済論」を隔年で開講)
連絡先	外ゼミ代表 土田慧 (satoshitsuichida1213@outlook.jp) 入ゼミ担当 土田慧 (satoshitsuichida1213@outlook.jp)	

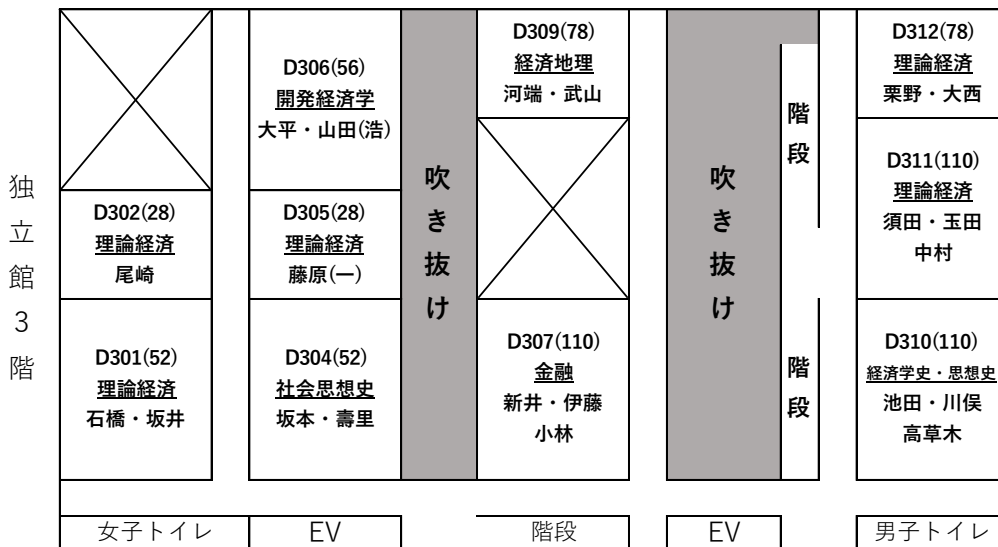
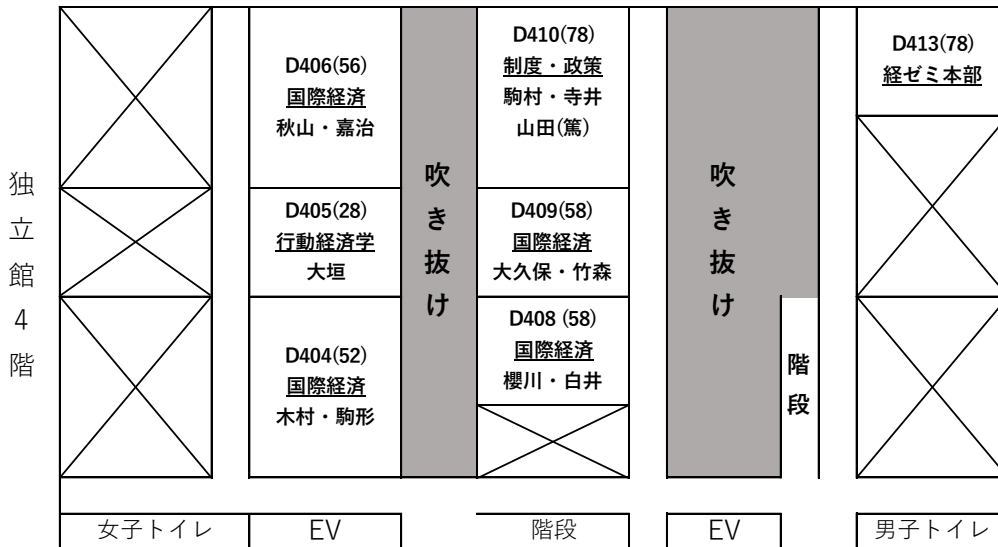
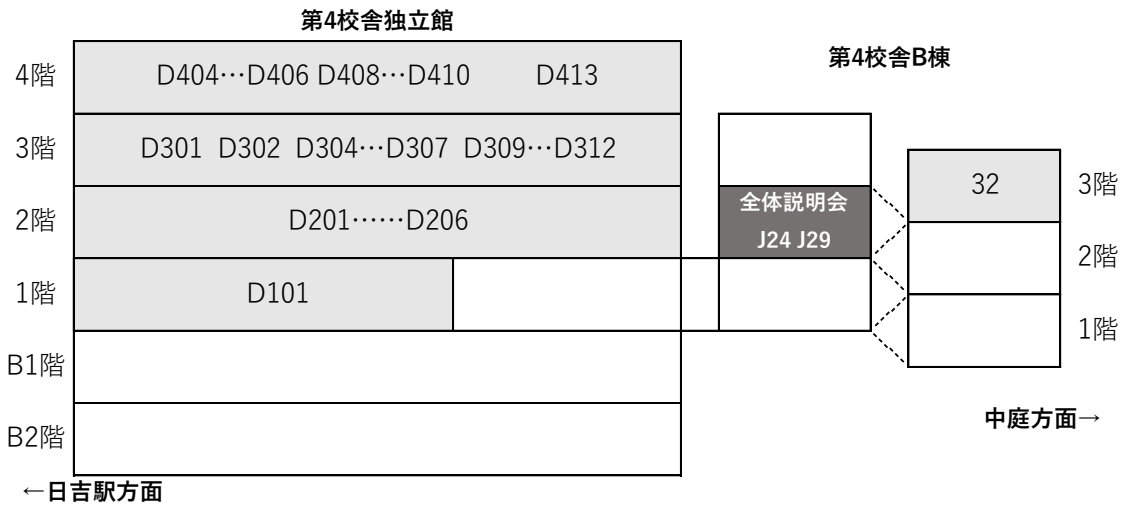
●Professional Career Program 研究会(PCP/他学部入ゼミ ○)

分野、専攻、領域	英語による実践的な経済学	
活動内容	PCP は経済学部設置の少人数制プログラムです。将来のキャリア形成に役立つ実践的な経済学教育を全て英語で提供しています。ディカッションやプレゼンテーションを用いた授業が多いので、強い意欲を持った学生を歓迎します。また、多くの留学生が PCP の授業を履修しているため、彼らと交流する機会もたくさんあります。ゼミと PCP の両方に所属する学生もおり、両立も可能です。興味を持った人は、是非ブースにお越しください。	
予定活動日	本ゼミ: 曜日 サブゼミ: 曜日 その他・備考: 講義要綱をご覧ください。	
選考方法	A 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート B 日程: <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 成績表 <input type="checkbox"/> レポート その他・備考: 願書のみ。ただし、第 2 学年までの成績において GPA3.3 を取得していること、TOEFL iBT79 点または IELTS 6.5 以上を取得していることが応募条件です。	
在籍人数	4 年生: 男子 12 人、女子 6 人 計 18 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 4 人) 3 年生: 男子 12 人、女子 21 人 計 33 人 (内他学部 0 人、留学中・留学予定者 12 人)	
担当教授の 本年度開講講義	日吉	なし
	三田	講義要綱を参考にしてください。
連絡先	外ゼミ代表 Arisa Sasaki (arisa.sasaki@gmail.com) 入ゼミ担当 殿木 誠 (mtonoki0431@keio.jp)	

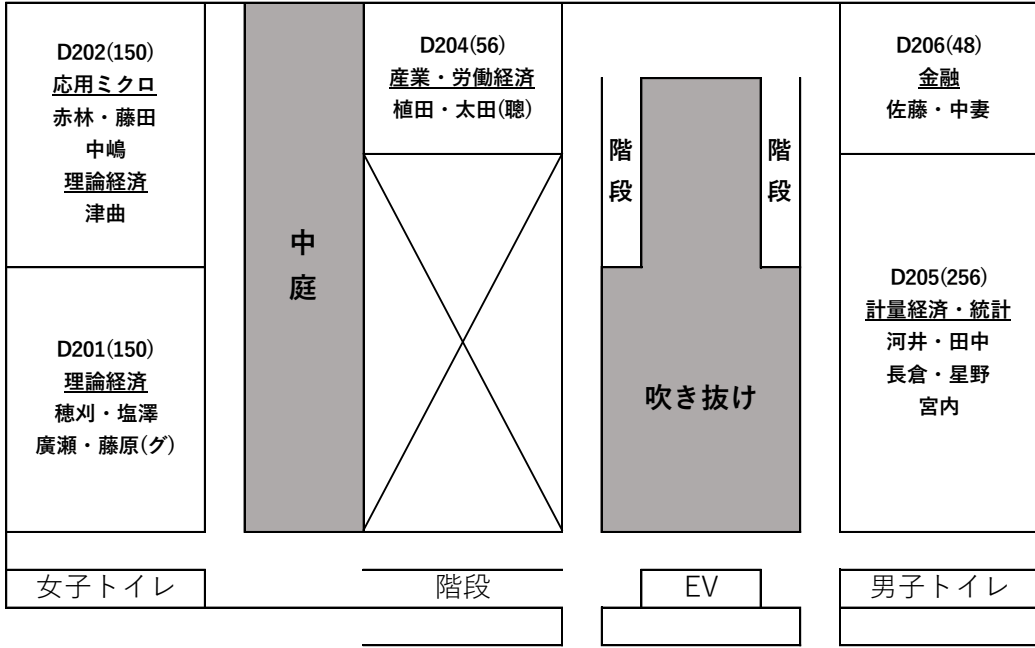
●研究プロジェクト(他学部入ゼミ △)

分野、専攻、領域	経済学に限らず、自分が興味のある学問・分野。	
活動内容	当カリキュラムは、研究意欲のある学生に対して、一年間かけて研究を行い、学術論文の執筆、研究発表の機会を提供します。授業は、教諭から自らの研究の助言を貰う超少人数制の指導と、受講者全員で論文の書き方や研究発表の方法等を学ぶ講義から成ります。意欲や自己管理能力求められますが、自らの興味に基づく研究を教授に一对一でサポートして貰える貴重な機会です。意欲のある学生は是非受講を検討してください。PCP や研究会との両立も可能です。	
予定活動日	研究プロジェクト a・b は週 1(日時や頻度は指導教授と相談して決定) 研究プロジェクト c は年 5~6 回、土曜 3・4 限(受講者全体の授業:主に日吉)	
選考方法	受講申請書により総合的に判断。他学部生の履修は経済学部生との共同研究に限る。	
在籍人数	7 人	
連絡先	コーディネーター問い合わせ先 kpro-group@keio.jp TA 問い合わせ先 kpro_ta-group@keio.jp	

ゼミ説明会 会場全体図

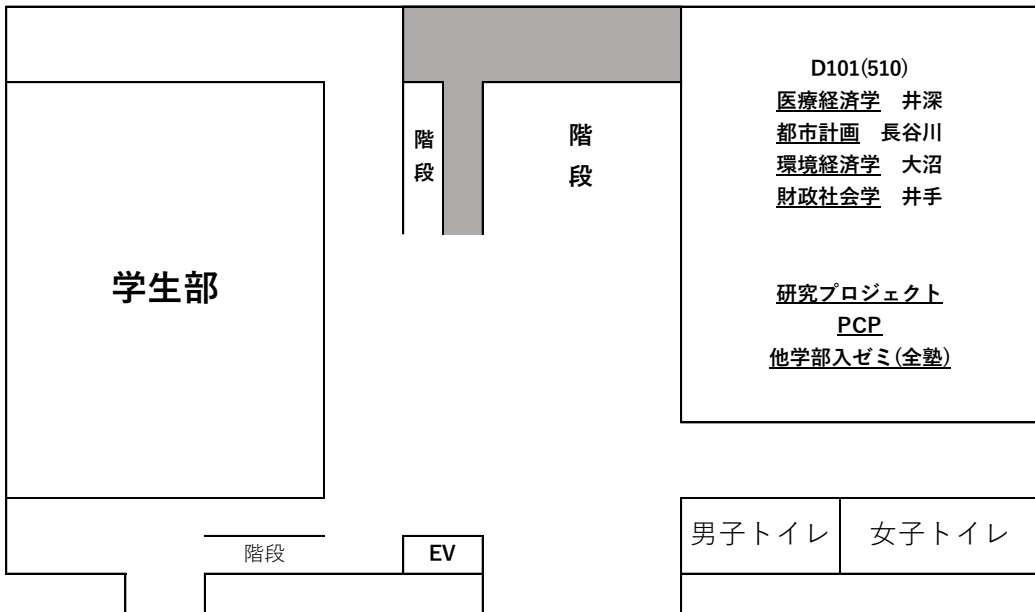
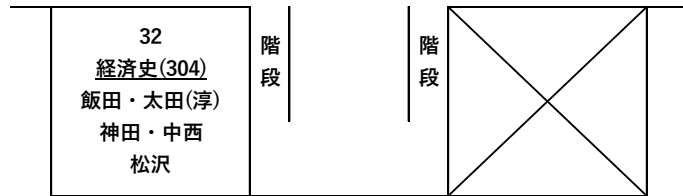


独立館
2階



第4校舎B棟2階

⇒ 全体説明会
J24
J29
会場



至 第4校舎B棟1階

至 第4校舎B棟1階

経済学部第1回入ゼミ説明会冊子

発行年月日： 2018年6月30日

発行責任者： 大畑滉貴

編集責任者： 石本昭君

大畑滉貴

澤田剛志

関川なつ美

松村美希

印刷： 梅沢印刷所

企画・発行： 慶應義塾大学 経済学部委員会



Keio University

1858

CALAMVS

GLADIO

FORTIOR